



40年の歩み

千葉県スクエアダンス連絡協議会

2015年10月



千葉県スクエアダス
連絡協議会
40年の歩み

2015年10月31日 発行

謝 辞

本誌作成に当たり、千葉県スクエアダンス連絡協議会主導のもと、編集委員会を立上げ、多くの方々のご協力を頂きました。ここに、厚くお礼申し上げます。

《 資料および写真関係 》

西山隆文、泉水憲夫、山野幸夫、上島 晟、入戸野靖子、栗坂溢實、寺田一竹、八角徳政、熊野美佐子、竹内せき子、黒崎修二、中村昌弘、川崎秀夫、伊藤克彦、日本スクエアダンス協会事務局 (敬称略)

編集委員会

《 表紙写真 》

千葉県スクエアダンス連絡協議会が発足(1974年 昭和49年)した翌年、第1回の記念すべき千葉県スクエアダンスジャンボリーを九十九里センターで開催した。バンドをバックに、スクエアダンスを楽しんでいる。

《見開きページモザイク》

千葉県スクエアダンス連絡協議会に加盟するクラブの全クラブマークを示した。

《 本誌の中で使われる略称について 》

千葉県スクエアダンス連絡協議会 → 「千葉県連」又は「県連」

日本スクエアダンス協会 → 「S協」

スクエアダンス → 「SD」

ラウンドダンス → 「RD」

フォークダンス → 「FD」

第1回千葉県ジャンボリー 九十九里センター 1975年3月22・23日



あの頃、君もわたしも若かった！

第40回千葉県ジャンボリーTKPガーデンシティ千葉 2015年3月14・15日



やっぱり、スクエアダンスが大好きです！

40年の歩み 千葉県スクエアダンス連絡協議会

目 次

口絵写真 第1回千葉県ジャンボリー / 第40回千葉県ジャンボリー

創立40周年記念誌発刊に当って

千葉県スクエアダンス連絡協議会 会長 川崎秀夫 1

祝 千葉県スクエアダンス連絡協議会 創立40周年

(一社)日本スクエアダンス協会 会長 沖吉和祐 2

千葉県スクエアダンス連絡協議会40年記念誌発行を祝して

(一社)日本スクエアダンス協会 名誉会長 高瀬達三 3

お祝いのことば

日本フォークダンス連盟千葉県支部 支部長 覚知忠雄 4

千葉県連40周年おめでとうございます

日本スクエアダンス協会関東甲信越統括支部 支部長 岩原富雄 5

千葉スクエアダンス昔話

元千葉県スクエアダンス連絡協議会 相談役 山崎一雄 6

千葉県スクエアダンス連絡協議会創立40周年の足跡に思う

東京スクエアダンスクラブ 和田 勝 7

千葉県連40周年おめでとうございます

神奈川県スクエアダンス連絡協議会 会長 田島 治 8

千葉県連のご発展を祝して

元日本スクエアダンス協会関東甲信越支部長 安藤日出男 8

千葉県連40周年記念誌によせて

ヨコハマサニーコースト 山咲隆司 9

懐かしのアルバム 40年の思い出 10

写真で見る記念資料のかずかず 19

日本のスクエアダンスの歴史

1. 日本のスクエアダンスの始まり 29

2. 日本でのスクエアダンスの普及 30

3. 千葉県のスクエアダンスの歩み 31

千葉県スクエアダンス連絡協議会（千葉県連）の歩み	
1. 千葉県連の設立経緯及び成長と発展の活動	35
2. 千葉県連の活動の記録（各種グラフ・年表）	37
千葉県のスクエアダンスの思い出	
1. 県連創世期ごろから、・・・まで クローバーリーフ	窪園弘治 57
2. 新人コーラーパーティーと千葉県コーラー研修会	
京葉マリーンスクエアーズ 安野 弘	58
3. オークススクエアーズのあゆみ オークススクエアーズ 宮坂悦子	59
第40回千葉県スクエアダンスジャンボリー特集	60
1. Congratulations on the 40 th Chiba Square Dance Jamboree	61
Guest Caller for Square Dance Jamboree Mike Seastrom	
2. 第40回記念ジャンボリー「想い出と未来に向け！」	62
3.マイクさんと一緒に3日間 クローバーリーフ 渡部三喜男	63
4.マイクさんとコラボレーション 稔台SDサークル 石井美智子	63
5.千葉ジャンボリーは楽しい！ 市原ファミリー 喜田孝子	64
6.WELCOME PARTY 実行委員 原口孝一	65
7.コーラー研修会報告 コーラー研修委員 大石哲也	65
8.ジャンボリースナップ写真集	66
9.第1回から40回までのジャンボリー開催記録	68
資料集	71
1.千葉県スクエアダンス連絡協議会 組織と体制	72
2.千葉県SD連絡協議会の歴代役員	74
3.千葉県SD連絡協議会 専門委員会の歴代委員長	74
4.千葉県SD連絡協議会 2014年度 理事リスト	75
5.加盟ダンサー数のクラブ別・男女別・年度推移表	76
6.千葉県連 規約	79
7.千葉県連加盟 SDクラブマーク一覧表	82
8.千葉県連 公式マーク	85
参考文献	86
編集後記	89



創立 40 周年記念誌発刊にあたって

千葉県スクエアダンス連絡協議会
会長 川崎 秀夫

創立 40 周年を迎える、千葉県スクエアダンス連絡協議会としてこれまでの県連が歩んできた歴史として記念誌を発刊することにしました。

千葉県連は山崎一雄さん(元県連相談役)の熱心な指導を頂き、1974年10月に3団体で設立しました。当時県内に4団体活動しておりましたが1団体は未加盟でした。

思い起こせば、設立当初の小川会長は30代、私たち役員も20代の若さで、当時は支部内では神奈川県連が活動しており、県ジャンボリー、コーラー育成等はかなり刺激を受け、山崎さんと共に県連の運営へ教本となり、SD、RD コーラー等の育成に取り組みました。

70年代は3団体で活動、80年代に入り4団体、90年代はS協の10,000人運動に併せて県内でも活動が活発になり19団体。2000年に入ると23団体と急激に増加、2010年代は6団体、現在53団体(未加盟1団体、廃部3団体)となりました。

その中で県連の活動は、90年代までは試行錯誤の状態でしたが、2000年代に入り県連組織を県内4ブロックに分け、事業を委員会主導で推進し、ブロック委員を選出。現在は5委員会で活動することにより、計画的に推進する体制が構築されるようになりました。

県連は50周年に向け、ダンサーの高齢化問題、次世代のコーラー、キュア、リーダー等の育成に取り組みながら、各クラブの更なる活性化を図ると共に、SD クラブのない市町村への普及を皆様と推進していきたいと思います。

これまで県連が伸びたことは、各クラブのリーダー、コーラー、キュア等の努力も勿論ですが、日本フォークダンス連盟、日本スクエアダンス協会等の組織が有り、ご支援ご指導を受け、ここまで育ってきたことだと思います。

第40回千葉県 SD ジャンボリーがゲストにマイク・シーストロームさんを迎え、多数の会員等の皆様の参加を得て、盛大に開催できることも集大成の結果だと思います。

ジャンボリーのキャッチフレーズは「想い出と未来に向け！！」であります。これまでの活動のさらなる飛躍を目指して、生涯レクリエーションとしてのスクエアダンスの更なる啓蒙、普及に努めていきましょう。

また、本記念誌刊行にあたり、日本スクエアダンス協会沖吉会長をはじめ、多くの皆様よりご祝辞を頂きましたことを感謝申し上げます。県連加盟団体一同 SD 普及に向け、一歩一歩進めていきたいと思います。

最後になりましたが、記念誌を編集いたしました広報委員会の皆様方をはじめ、ご協力いただいた方々に心より感謝申しあげます。



祝 千葉県スクエアダンス連絡協議会 創立 40 周年

一般社団法人 日本スクエアダンス協会

会長 沖 吉 和 祐

千葉県スクエアダンス連絡協議会の創立 40 周年、おめでとうございます。

貴協議会(千葉県連)は、昭和 49 年 10 月に、クローバーリーフスクエアーズ、千葉SD愛好会、市原ファミリースクエアーズの 3 クラブでスタート、11 月に千葉県連発足パーティーが行われました。翌年、昭和 50 年 3 月には、九十九里センターで第 1 回千葉県SDジャンボリーを開催され、本年 3 月には、世界的な活躍をされている Mike Seastrom 氏を特別ゲストに迎え、記念すべき第 40 回ジャンボリーを催され、県内はもちろん、全国各地からスクエアダンス愛好者が集まり大成功をおさめられました。この間、千葉県連は、コーラーズクリニック、RD講習会・研修会、SD講習会、コーラー研修会、クラブリーダー・スタッフ研修会等を継続的に開催され、千葉県各市町村へのクラブ設立、愛好者の輪の拡大に尽力されてきました。

千葉県内のクラブ数は毎年増加を続け、平成 27 年度には 54 クラブ(6 月現在)となり、全国で SD が最も普及した県になりました。会員数は約 1,900 人となり、2000 人も目前です。また、コーラー、キュア等の数が 140 人を超えるなど指導者の充実が図られてきました。これらの数の県民に対する比率は、いずれも全国一を誇っています。40 年にわたり、SD 普及に尽くされてきました千葉県連の歴代の会長、役員、そして各クラブのリーダーはじめ会員の皆様に、深く感謝申し上げます。

2020 年には、東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。日本らしい“おもてなし”と“絆”的気持ちで開催されるこのイベントに向けて、国・地域や年齢を超えて誰もが楽しめるスクエアダンスの輪をもっと広げ、世界各地から訪れる選手とお客様をお迎えしようではありませんか。

日本スクエアダンス協会は、会員 2 万人(先ず 29 年度までに 1 万 6 千人)、体験者 10 万人を当面の目標に掲げ、各地での体験会、体験教室等の開催や学校教育への協力、また、若者から高齢者にいたる各年齢層のニーズに応える指導プログラムの開発、次世代を担う若手愛好者の活動機会の拡大、指導者や協力者(サポーター)の育成など、新しい普及方策を積極的に進め、SD の“輪”を広げて参ります。SD の楽しさを地域に広げることは、人々の健康や絆づくり、連帯による地域づくりという社会の要請に貢献するとともに、私たちの生きがいを一層大きくし、SD 愛好者自身の楽しさに還ってくることでしょう。

また、国内各地での交流活動を推進し、また、アメリカをはじめアジア、オセアニア、ヨーロッパなど世界各地の SD 関係団体や愛好者との交流に努め、スクエアダンスを通じてグローバルな“和”的実現に、少しでも寄与できればと考えています。そのために、千葉県連の皆様の熱い力と温かな心が大きな支えとなり、また千葉県における取組みは、全国への普及に向けて貴重なモデルになると確信しています。最後に、スクエアダンス愛好の皆様のご健康とご多幸、千葉県連の更なる発展をお祈り申し上げますとともに、スクエアダンスの普及に対する皆様のいっそうのご支援・ご協力を願いし、40 年誌「県連の歩み」刊行に当たっての祝辞といたします。

Happy Dancing !!!



千葉県 SD 連絡協議会 40 年記念誌発行を祝して

一般社団法人日本スクエアダンス協会

名誉会長 高瀬 達三

千葉県スクエアダンス連絡協議会（千葉県連）が、発足 40 年を迎え、記念行事の一環として、40 周年記念「県連のあゆみ」を発刊されますことは、まことに喜ばしく、心よりお喜び申し上げます。私と千葉とのおつきあいは、旧制高校・大学時代の先輩、故千葉県知事友納武人氏に府高同窓会で、千葉県政のお話を伺ったことと、高校・大学時の親友藤井 昇君の夫人千鶴子さん（元 NHK プロデューサー）が、千葉県教育委員長を委嘱されていた関係で、千葉県内のスポーツ・レク運動の推進・後援をお願いしておりました。

私が、1969 年 4 月、東芝本社人事部福祉課長時代、レクリーダー 5 千人養成を推進したことから、(財) 日本レクリエーション協会(日レク) 参与から理事に就任し、1985 年 6 月、当時総裁であられた三笠宮崇仁親王殿下のご指示で、当時 1 年間空席だった、日本スクエアダンス協会(S 協) 会長に就任しました。フォークダンスは踊れましたが、スクエアダンスは全く踊れず、三笠宮総裁のご指示で、大鳥 SD の会に入会し、家内と 2 人で SD を始めました。

会長就任時、総裁三笠宮殿下より SD を全国に普及発展させる指示があり、1992 年 1 月「みんなで抜けよう 1 万人の輪」の運動をスタートしましたが、この時、積極的に取り組んだ県連は川崎秀夫 千葉県連会長と安藤日出男 神奈川県連会長の 2 人でした。

千葉県連・神奈川県連のご努力により、クラブでは神奈川 58 で第 1 位、千葉 54 で第 2 位、会員は東京、神奈川につぐ第 3 位になりました。(県民比率では第 1 位) 千葉、神奈川両県連のこれまでのご尽力に対して、心より感謝申し上げる次第です。

貴千葉県連の特色は、54 クラブの代表者(会長)の中、28 クラブの会長が女性でしめていることで、全都道府県連中最多です。又、女性コーラーが男性コーラーより多いことも他都道府県連では見られない状況です。(レディースパーティーを県央・東葛 2 か所で実施しているのは千葉県だけです) 現在、S 協での問題の一つは、男性会員が毎年減少し、平成 27 年 3 月現在 2,326 人、女性 12,307 人と男女比 16.84% と低迷し、S 協の発展の為には、男子会員増が最大の課題です。

私が千葉県連に是非実施して頂きたい事業として、実現化をお願いしていることは、次の通りです。千葉県最南端の館山市と最北端の銚子市に加え、川崎秀夫会長の出身地である千葉県南東部の鴨川市、勝浦市に SD クラブを設立して頂き、オール千葉を目指して取り組んで頂ければ幸いです。

私も 7 月 31 日には満 86 歳を迎え、足腰も弱く、スピードが出なくなりました。モタモタして踊っていますが、今後とも体力のゆるす限り千葉県に出かけ、千葉県連の皆様と一緒に踊ることが出来ることを念願しております。

最後に、千葉県連が創立 40 年を契機として、川崎秀夫会長を先頭に活躍されることを期待して、お祝いの言葉と致します。千葉県連創立 40 周年 万才 敬具

お祝いのことば

日本フォークダンス連盟千葉県支部
支部長 覚知忠雄

千葉県 SD 連絡協議会が創立 40 周年を迎える、これを記念して第 40 回スクエアダンス ジャンボリーをゲストにマイク・シーストローム氏を迎え、平成 27 年 3 月 14 日～15 日、TKP ガーデンシティーを会場に、皆さんの笑顔と熱気に溢れ、盛大に開催されましたことを心からお祝い申し上げます。

日本フォークダンス連盟千葉県支部は設立と同時に、全国最後の加盟団体として昭和 56 年に公益社団法人日本フォークダンス連盟に加盟いたしました。当時は、フォークダンス、スクエアダンス、日本民謡、ラウンドダンス、4 部門で加盟団体は 42 団体でした。

千葉県スクエアダンス連絡協議会は昭和 49 年発足で、千葉県支部設立より早く組織され、3 団体からのスタートでしたが、協議会役員をはじめ加盟団体との協力により、協議会の進むべき目標を明確にし、種々の課題を実行したことが良い方向にベクトルが集約され、加盟団体の増加と共に踊りの環境が整備され全体がレベルアップされたと思います。

スクエアダンスはコーラーの指示に従って踊るダンスであり、コーラーは踊りの進行役と会員の笑顔と楽しい会場の雰囲気を築く役割だと思います。コーラー研修会の開催による効果は、コーラーの育成による加盟団体の増加が最大の寄与と考えます。

クラブリーダー・スタッフ研修会は、踊らない研修会と言われながら組織運営を主体とした、リーダーの育成、会員間のコミュニケーション方法など全体がレベルアップされました。初心者を対象とした、初心者講習会、スクエアダンス一日体験会などスクエアダンスの普及発展に功績があり、今後の努力をお願い申し上げます。

千葉県スクエアダンス連絡協議会は、50 周年に向け、ダンサーの高齢化問題、次世代のコーラー、キュア、リーダーなどの育成に取り組み、各クラブの活性化、など目標を明確にされております。

日本フォークダンス連盟千葉県支部は、今後 5 部門の継続的な発展を目標に共通の課題を共有して、各部門のリーダーの育成と各ダンスの普及のため、地道な活動が必要と考えます。ダンサーの高齢化は避けて通ることは困難であり、踊る対象者の範囲の見直しと、健康寿命の延長策など踊りの構成を検討する。

千葉県内の北東部、及び外房は距離的な問題と交通の不便さがネックとなり、支部 5 部門共に千葉県内全域のネットワークを構築できればと思います。

今後、千葉県スクエアダンス連絡協議会の、更なるご発展をお願い申し上げます。



千葉県連 40 周年おめでとうございます

一般社団法人日本スクエアダンス協会

関東甲信越統括支部

支部長 岩原 富雄

千葉県 SD 連絡協議会 40 周年、誠におめでとうございます。

40 年と一言にいいましても、ここまで来られるのには大変な努力と忍耐が必要ではなかつたかと改めて敬意を表します。

沿革を拝見しますと、40 年前 3 団体でスタートした県連もいまでは 50 数団体と膨れ上がり、伸び率では日本一ではないでしょうか。

昨年、関東甲信越統括支部を任されてから、川崎千葉県連会長とも話をさせていただく機会が増えました。スクエアダンスに関して、とても熱く語られる方だなあといつも感心しております。これからもいろいろとスクエアダンスの話を我々後輩に残していくべきだと願っておりますし、また楽しみにもしております。

神奈川県連もそうでしたが、千葉県連の皆様も全国の中心をなしている東京都連に対して、追いつけ追い越せの姿勢で努力されてきたことと思います。

勢いではもはやトップクラスだと感じている方も多いでしょう。それだけ県連活動の活発さが目につくのだと思います。実際私の所の神奈川県連も千葉県連の開催行事等に注目しているところが多くあります。今後も手本にしていきたいと思っております。

私もスクエアダンスと知り合って 36 年になります。小田原シャトー入会時はスクエアダンス、ラウンドダンス、フォークダンスと 3 種目のダンスを例会で行っていました。覚えの良くない私としては辛い時間を過ごしていたと思います。

運営畠が根っから好きな私に対し、今は亡くなった先輩方が毎週のように教育してくれました（一杯飲むのは必ず付きましたが・・・）。今、私がスクエアダンスのお仕事をさせてもらっているのは、先輩方のおかげと感謝しております。

現在でも川崎千葉県連会長を初め、先代の統括支部長の方々、S 協役員の方々にはとても親切にしていただき、S 協・統括支部・県連等の仕事に力を注げる環境を作っていました。今後も微力ではありますが、先輩方の築いてきた環境を仲間と共に継承していきたいと思っております。

こここのところ千葉県連の役員の方々、ダンサーの方々とも会話する機会が増えました。県連会長の行動力を受け止めながらの活動状況を目の当たりにし、敬意を表するとともに、わが県連も後に続けるよう努力していきたいと思います。

千葉県連の皆様を初め、1 都 9 県の関東甲信越統括支部の皆さんのが今後も楽しく、仲よく、ダンスを続けられる環境を維持していくのが私に課せられた課題ととらえ頑張っていきます。最後になりましたが、千葉県連のますますのご発展をお祈りし、40 周年のお祝いの言葉といたします。

千葉スクエアダンス昔話

元千葉県スクエアダンス連絡協議会

相談役 山崎一雄

突然に川崎秀夫氏から電話が来た。40周年記念誌「県連の歩み」を作成するので、初期のころの状況などを原稿にしてほしいとのことであった。3月に行われたジャンボリーにもお誘いがあったが、諸般の事情で失礼したので原稿を書くことを承諾した。承諾はしたもののは40年も前のこととは容易に思い出せない。添付の資料見て驚いたのは加盟団体数の増加である。資料によると53クラブも加盟していることになっているが、発足当時から見るとすばらしい快挙であると思う。川崎会長や西山さん、窪園さんたちの努力の結晶だと思う。心からおめでとうと言いたい。

昭和49年は私が千葉へ移住した年である。東京の北千住近くに住んでいたが、このときは



小岩の江戸川スクエアダンス（現在の城東スクエアダンスクラブ）に所属していた。聞くところによると故浅沼さんのビギナーズクラス卒業生のうち女性が中心となって江戸川スクエアダンスクラブを作り、男性が中心となってクローバーリーフを作ったとのことで、両クラブは兄弟みたいなものだという。また、当時は隣のクラブでもあったのでクローバーにお

邪魔して親しくしていただいた。そして、なんの因果か、幕張に転居して益々千葉のスクエアダンスと近しい関係というわけである。

楽しかったのは、西山さんの言う「ガチャガチャバンド」である。川崎さんの「スクエアダンスバンド」を作るぞ、の一聲で何人か集まったが、これがズブの素人ばかり。かろうじて窪園さんがギターをやっていたという程度で、私も楽器のほうはまるで駄目でどうなることやらと思っていた。窪園さんがバンドマスターで、楽器の指導は本格カントリーバンドでのフィードルを弾いていた椎名さんであった。この「ガチャガチャバンド」が「スピードウエスト」という名前らしい。腕前はあまり良くなかったが仲は良かったと思う。こういう仲間作りが、長くスクエアダンス活動を可能にしたベースかもしれないと思う。

また、椎名さんたちのカントリーバンドのコンサートがあるというので、スクエアダンサーたちで聞きに行ったことがある。びっくりしたのは、30坪くらいのホール（実際はプレハブ小屋）は自分たちでピーナッツ畑の中に造ったとのこと。電気も引いてあって、きちんと演奏ができる状態であった。演奏者も何人かいて次々にこれはXX奏法ですとか言いながら演奏していた。やはり道楽もここまでいかないと道楽と言わないのかなと思った。それにしてもこういう人たちはお金持ちだ。椎名さんたちと一緒にやっているギタリストの中村さんというお宅にお邪魔したことがあり、この時にも何十万もするギターが何本かおいてあって、これは気に入らないなどと言っていた。

話をスクエアダンスに戻すと、県連発足当時とスクエアダンス界も大きく変化した。スクエアダンス音楽もレコードからCDへ、今ではインターネットで購入する。スクエアダンスコーラーの中にも音楽を購入しないで、人が購入した音楽をコピーして使う人がいると聞く。そういうことはやめたほうがよい。泥棒した金で子供に飴を買ってやるようなものだ。道楽はお金がかかるものなんです。中高年にとってみるとスクエアダンスは素晴らしいレクリエーションだと思う。軽運動とコールを聞いて踊る。頭の運動にもなる。できるだけ多くの人に楽しんでもらいたいものだ。

千葉県スクエアダンス連絡協議会創立40周年の足跡に思う

東京都スクエアダンス連絡協議会

会長 和田 勝

1974年（昭49）千葉県スクエアダンス連絡協議会（千葉県連）を創立し、今日までの40年間、SD、RDの普及発展に多大のご尽力と努力をされてきました事は、多くのSD、RD愛好者の知るところです。コーラーやキュア、そしてリーダー、ダンサーに対する地道な講習会、研修会の実施、そして広くSD、RD愛好者へのジャンボリー等の開催、その活動が今日の千葉県連を確立し、多くのクラブと愛好者を育ててきました。

特に新しいクラブの創立は年々着実に増え、現在53クラブが活動を続けています。53クラブがSD、RDの普及発展に向けその目的、目標を共有化し、具体策に知恵を出し合い、千葉県連組織の中で、また各クラブ運営の中で発揮されている成果だと思います。

しかし、時代の流れの中で社会環境の変化や、愛好者をとりまく生活環境の変化、愛好者の高齢化、ダンス環境の変化などさまざまな問題点も出てまいりました。趣味の会としてのクラブ、そしてそれらを纏めていく組織に重要な事は、課題に対する参画意識と行動、そこに集まる人々との人間関係の良さではないでしょうか。千葉県連の今日までの発展は、まさしくこの点が愛好者全体に理解され、共に活動されてきました。

この千葉県連の活動を支えてきた現千葉県連会長、川崎秀夫氏をはじめ多くの役員の方々、そして県連を構成する各クラブの会長はじめ役員の皆様の献身的な努力に対し、心から敬意を表したいと思います。

1966年（昭41）現在の日本SD協会の前身である「全日本SD指導者連絡協議会」が創立され、来年50年目を迎えます。私達は更に千葉県連と共にSD、RDの普及発展に努力をしてまいります。千葉県連のますますのご発展を祈念申し上げます。

千葉県連 40 周年おめでとうございます

神奈川県スクエアダンス連絡協議会

会長 田島 治

最近の千葉県連の躍進には目を見張るものがあります。他県連が SD 会員の減少が見られる中、千葉県のみ気を吐いています。原因は何なのでしょうか？

新しいコーラーに新しいクラブを任せれば人は増えるのでしょうか？ 決してそれだけではないはずです。川崎県連会長の類い稀なる指導力と、リーダーシップと、SD にかける熱い情熱と理想が、会員を引っ張っていくのだと思います。また千葉県にとって良かったのは、川崎会長がコーラーではなくリーダーだったことだと思います。コーラーは指導者で、絶対的な立場にいる方が多いですが、コーラーに対して物言えるリーダーの存在が大きいのだと思います。

千葉県連の特色としては SD 講習会やコーラー研修会、コーラークリニック、新人コーラー研修会などの指導者に対する取り組みが充実しています。県連を挙げて指導者を育成するという姿勢が見られます。それがクラブの増加やダンサーの増加につながる事は衆目の一致するところです。

米国では日本よりずいぶん前から SD、RD 人口の凋落が始まっています。そして SD はお年寄りがするものという印象が強いと聞いています。以前のように若いときからダンスを始める人は少なくなり、始めたときが既にかなりの高齢という人も増えてきました。それに伴ってクラブの運営の方法も変わらざるを得ません。若い人の育成も大切ですが、私は、スクエアダンスは良い意味での大人の趣味、大人の集まりでよいと思っています。無理をせず自分の体力に見合った楽しみ方で、長く続けることが大切なのだと思います。貴県連の益々の発展をお祈り申し上げます。

千葉県連のご発展を祝して

元日本スクエアダンス協会関東甲信越支部

支部長 安藤 日出男

千葉県連 40 周年おめでとうございます。これからも S 協の良き指導者として良き愛好者として邁進する事を希望します。

千葉県と神奈川県の歴史を顧みると、お互いに小さなクラブが協力し合ってスクエアダンスを楽しんでいたような共通点が記憶にあります。笠森などで毎年行われる一泊の千葉県ジャンボリーは、既にあった神奈川県 SD 交歓会と共に宿泊で楽しむ

ジャンボリーであり、生バンドの演奏や舞台に飾られた菜の花がパーティーを盛り上げ、楽しい日々を送った思い出は、もう何年経過したことでしょう。やがて宿泊を伴うジャンボリーは途絶えてしましましたが、その一つの理由として、愛好者の増員が考えられます。施設のホールは大勢の参加者で一杯でしたが、そんなに大きな建物では無かったと思います。

これは愛好者増や指導者の育成に、千葉県組織を通じての多大なる努力の賜物と理解しております。他県と違った特徴は、組織の長はコーラーではなく、ダンス愛好者だったことです。長の下、皆さんの団結力が外野にいる我々もよく理解できます。

私も技術指導者を増やせば、愛好者が確実に増えると信じておりましたが、そうではなく、リーダーと技術指導者が一体となり、むしろリーダーが率先して、将来のスクエアダンス界を考えていかなければならぬことが、実証された例だと思います。これから愛好者高齢化を考えると、千葉県の指導法に注目し、成功例は、率直に吸収し、また意見の交流機会を多く持ち、お互いに協力していく必要があると思います。

千葉県連40周年記念誌によせて

ヨコハマ サニーコースト
山 咲 隆 司

千葉県SD連絡協議会が、今年で40周年を迎えることを心からお祝い申し上げます。私自身スクエアダンスを趣味にして、はや50数年経ちますが、途中でやめることもなく続けられたことに、スクエアダンスの持つ魅力があるのでしょう。

昔は今のようにプログラムが分かれていなく、動作も30個くらいで踊っていました。それはそれで楽しいものでしたがその後、BASIC、MS、PLUS、ADVANCE、CHALLENGEなど、沢山のプログラムで楽しむことができるようになりました。ラウンドダンスも昔はキュウなどではなく、FDのように踊り方を覚えて、そのままキュウなしで踊っていました。それでもダンスの愛好者は少なく、全国SDコンベンションでも数百人でした。

千葉県連が設立した頃は、クラブの数も3つ位で数年続きました。その頃には、今の千葉県連の発展は想像も出来なかったです。やはりダンスは沢山の愛好者で踊ればますます楽しさが増します。千葉県連が発展してきたノウハウを全国に伝えて、ますます全国の愛好者が増えることを祈ってお祝いの言葉といたします。

懐かしのアルバム

40年の思い出

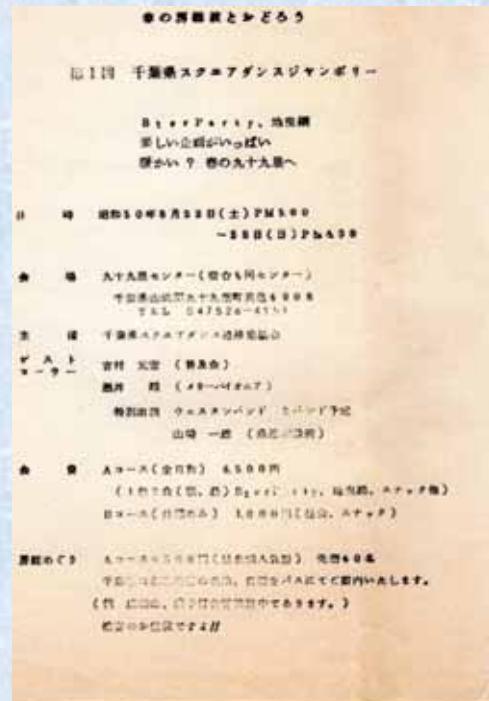
ジャンボリー 人の輪を結び、広げて



左：第1回千葉県ジャンボリーのダンス風景

右：第1回ジャンボリーの開催案内書 募集150名

1975年3月22・23日 会場：九十九里センター



Find yourself! あなたを探そう!



第3回千葉県ジャンボリー 1977.3.20～21 九十九里センター



THE 4TH CHIBA SD JAMBOREE 1978.4.15~16 於 岩井海岸・北原荘



The 5th Chiba SD Jamboree 1980.3.22~23 於 荳森保養センター



第6回 千葉SDジャンボリー 笠森保養センター '81.3.21～22



第7回 千葉SDジャンボリー 笠森保養センター '82.3.21～22



第8回千葉県SDJ S58.3.20・21 於笠森保養センター



第9回千葉県ジャンボリー 1984.3.24～25 笠森保養センター



第10回千葉SDJ '85.3.23～24 於笠森保養センター



第15回千葉県SDJ 90.3.10.11. 於 浪川荘



第3回千葉県ジャンボリー
1977.3.20～21 九十九里センター



第8回千葉県ジャンボリー 1983.3.20～21
笠森保養センター
コーラー 西山氏、石崎氏



第18回千葉県ジャンボリー&第10回関東甲信越SD
ジャンボリー 1993.3.13～14 九十九里センター



同上。クローバーバンドの熱演



第16回千葉県ジャンボリー
1991.3.16 松戸市東部市民センター





第30回千葉県ジャンボリー 2005.3.12～13 サンライズ九十九里



第23回千葉県ジャンボリー
1998.3.14～15
サンライズ九十九里



同上。ここでも踊ってしまいました…

講習会・研修会など

新しい人材の育成とレベルアップの為に



第 26 回関東甲信越支部 SD・RD 講習会
1999.11.13～14 流山青年の家



第 19 回千葉県コーラーズ研修会
2013.2.11 サンプラザ市原



第 14 回コーラー研修会
2008.2.17 さわやか千葉県民プラザ



第 9 回コーラースクール発表会
2015.3.1 千葉中央コミュニティーセンター



第1回千葉県ラウンドダンス講習会 S52.11.12~13 於 東金青年の家 1977年



第18回日本SD協会関東甲信越支部 SD・RD講習会 平成3年12月 1991年

千葉県総合宿泊研修所 12月 21~23日



第19回千葉県ジャンボリー兼SD研修会 1994年3月13日

千葉県総合宿泊研修所



第 13 回千葉県 DoSaDo パーティー 2014.7.13
松戸市森のホール 21 クロスロードの子供たち



スクエアダンス一日無料体験会
2014.7.13 松戸市森のホール 21



第 6 回キュアー勉強会 2015.5.31
佐倉コミュニティーセンター



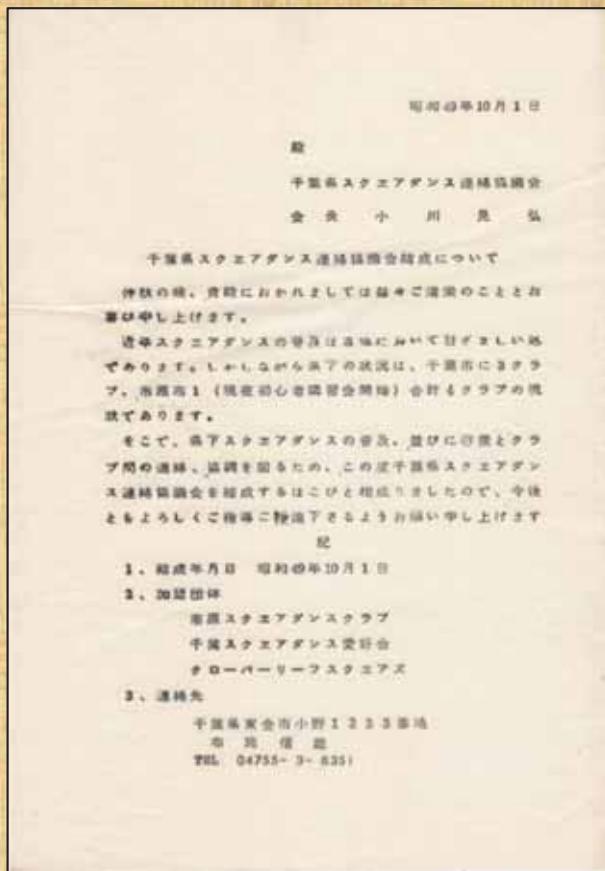
第 12 回リーダー・スタッフ
研修会 2014.7.13
松戸市森のホール 21

写真で見る記念資料のかずかず

1. 千葉県スクエアダンス連絡協議会の誕生
2. ジャンボリー開催案内書と当日の配布資料
3. ジャンボリー記念バッジの紹介
4. 講習会・研修会などの開催案内書

千葉県スクエアダンス連絡協議会の誕生

1974年10月1日



千葉県連 結成案内書

結成日 1974年10月1日(昭和49年)

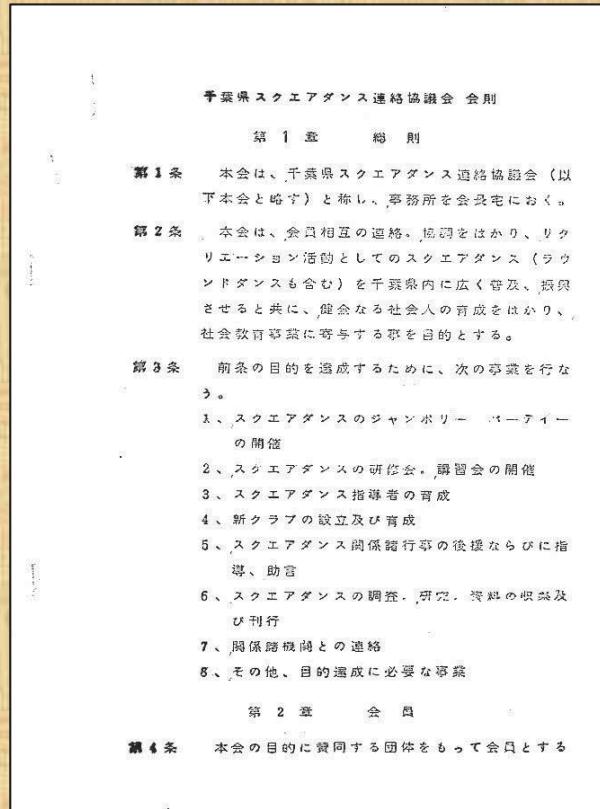
下記の加盟3団体を以て発足した。

- ・市原スクエアダンスクラブ
- ・千葉スクエアダンス愛好会
- ・クローバーリーフスクエアズ



初代会長 小川 晃弘

千葉県連 会則



千葉県スクエアダンス連絡協議会の結成に合わせて、会則を定めた。

1974年10月1日より施行。

会則は、6章からなり、全文17条で構成されている。スクエアダンスの普及に対する理念と目標を掲げた。

(第2条、第3条)

第5条 本会に入会しようとする団体は、所定の手続きをへて理事会の承認を得る

第3章 役員及び組織

第6条 本会に次の役員をおき、その任期は1年とする
ただし、再任をさまたげない

会長 1名 副会長 2名 理事長 1名
理事 若干名 会計 1名 監査 1名

第7条 役員の任務は次のとおりとする。

1、会長、副会長は総会において加盟団体構成員より選出し、会長は本会を代表し、会務を統轄する。

2、副会長は会長を補佐し、会長が故ある時にはこれに代る。

3、理監は、加盟団体から3名選出し理監査を互選する。理監は理監査金を構成し、理監査長は理事会を代表する。

4、会計及び監査は、総会において選出以外の加盟団体構成員より選出し、会計は本会の經理を行ない、監査は会計を監査する。

第8条 本会は総会、理事会の決定による運営及び事業全般の具体的立案、執行を行なうため事務局をおく。

第9条 総会は本会の最高意思決定機関で、役員と加盟団体より選出された代議員3名で構成し、年1回及び会長が必要と認めた時臨時に開催する。

第10条 総会は、次の事項を審議決定する。

- 1、会則の改廃
- 2、前事業年度の経過報告及び決算報告
- 3、役員の改選
- 4、新事業年度の事業計画及び予算案
- 5、その他必要事項

第11条 理事会は、理監査長が招集し、会務の執行に必要な事項を審議、決定する。

第12条 すべての会議はその構成員の過半数の出席をもって成立し、議決はその半数以上の賛意をもって決定する。

第5章 会計

第13条 本会の経費は、次のものをもって支弁する

- 1、会費
- 2、寄付金
- 3、募販收入
- 4、その他の収入

第14条 本会の会計年度は毎年4月1日より始まり、翌年の3月31日までとする。

第6章 附則

第15条 本会は理事会の決定により相談役、顧問、参与をおくことができる。

第16条 本会則の施行に関し、必要な細則は理事会の決議を経て、会長が定める。

第17条 本会則は、昭和49年10月1日より施行する。

第2条 本会は、会員相互の連絡・協調を図り、リクリエーション活動としてのスクエアダンス（ラウンドダンスも含む）を千葉県内に広く普及、振興させると共に、健全なる社会人の育成をはかり、社会教育事業に寄与する事を目的とする。

第3条 前条の目的を達成するために、次の事業を行なう。

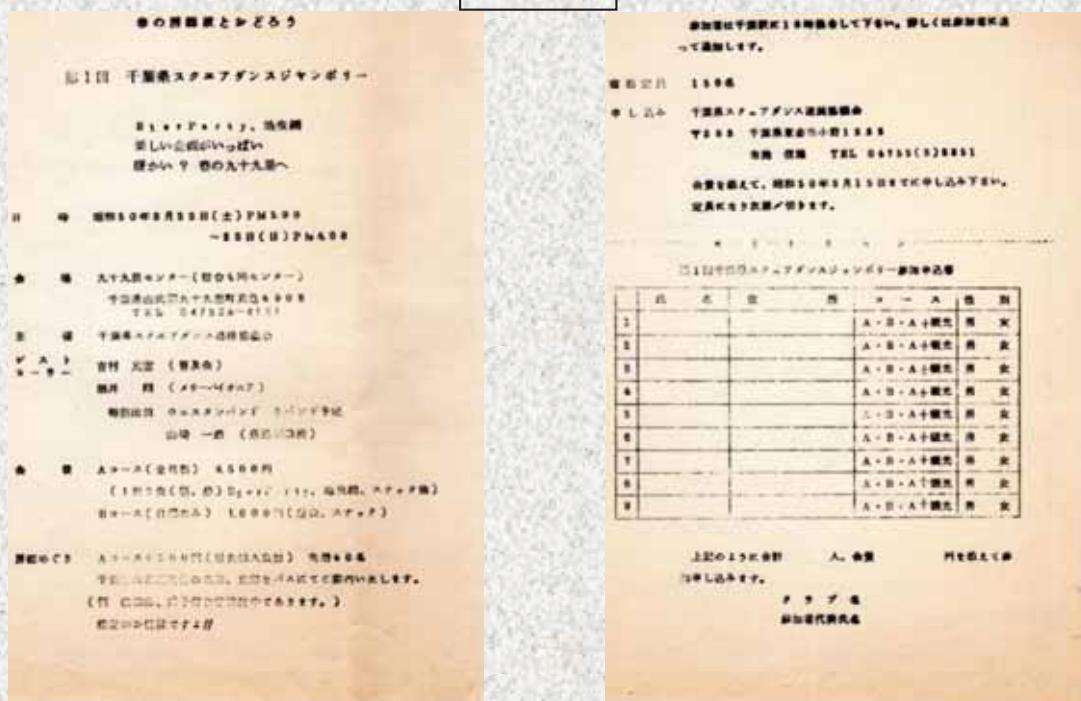
1. スクエアダンスのジャンボリー・パーティーの開催
2. スクエアダンスの研修会・講習会の開催
3. スクエアダンス指導者の育成
4. 新クラブの設立及び育成
5. スクエアダンス関係諸行事の後援ならびに指導、助言
6. スクエアダンスの調査・研究・資料の収集及び刊行
7. 関係諸機関との連絡
8. その他、目的達成に必要な事業

第4条 以降は県連の運営に関する詳細を規定した。

(会員、役員、組織、会計、附則)

ジャンボリー開催案内書(チラシ)と当日の配布資料例

1975年



第1回千葉県スクエアダンスジャンボリー開催案内書(B5サイズ)

開催日 1975年3月22～23日、募集人員は150名、参加165名

1985年



1986年

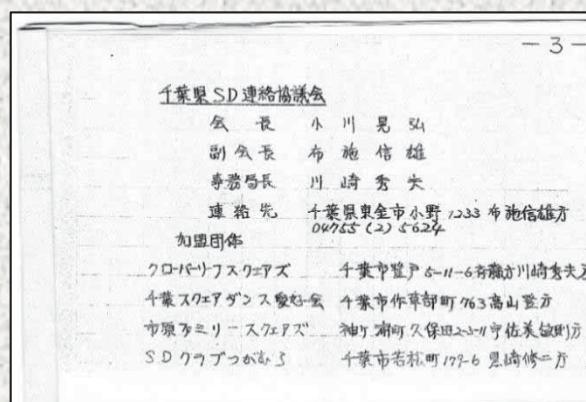


中段：ジャンボリー当日の配布資料

第10回と第11回のものを示す。

ガリ版刷り。サイズ195×130mm

下段：左の文章は第11回(1986年、昭和61年)のもので、加盟団体名が記されている。千葉県連が設立され12年目であるが、加盟クラブ数はまだ4団体であった。



1996年

みんなで拡げよう一万人の輪

第21回 千葉県SD ジャンボリー

日時 平成8年3月17日(日)
10時30分～16時

会場 千葉県立サッカー場内プラザ
・駅前西口より徒歩約1千葉方面に徒歩3分
・駐車場は手数料、電車でお越し下さい
・参加料費 1,000円
・スナックは準備しますが、
食事は各自ご用意下さい
・レベル B+α, M.S, P

CD会場内MAP

主催 千葉県SD連絡協議会
賛同せん 友川 晴夫(TEL 043-231-9000)
西山 隆文(TEL 043-52-2369)

上部に「みんなで拡げよう一万人の輪」

第27回 千葉県スクエアダンス ジャンボリー

日時 平成14年3月17日(日)
午前10時～午後4時

会場 市原市勤労会館(YOUホール)
(TEL 043-625-0125)

駐車場 収容台数はあまり多く有りません。
SDシューズまたは運動靴等の上履き(厳守)

会費 S協会員 1,000円、一般 1,500円

昼食 各自ご用意下さい。

内容 B & MS (☆P)、RD



主催 千葉県スクエアダンス連絡協議会
お問合せ先 西山隆文(Tel&Fax (0436)-52-2369)
—めざそう千葉県、1000人突破—

下部に「めざそう千葉県、1000人突破」

2003年

スクエアダンスは「友」の輪・「人」の輪・「ダンス」の輪

SD爱好者各位
頼い出の六十九里坂!!

第28回千葉県 SDジャンボリー

期 日 平成15年3月15日(土)～16日(日)
ゲストコーラー

講師 関夫氏
(名古屋ポップコーンズ)
上野 敏文氏
(スクエアマイズ)

会 場 サンライズ九十九里 TEL 0476(76)4151
〒283-0114 千葉県山武郡九十九里町真鶴4908

料金(円)

各コース(注)料金(税込)(参考)					各自大通
個人	夫婦	夫婦別々	子供	親子	各自の料金
SD会員	17,000	33,000	38,000	12,000	11日 2,000 12日 3,000
一般	18,000	38,000			4,500

注)各コースは各自の料金です。会員料はSD会員の方のみです。
(例) 18,000円×2名=36,000円

内 容 M.S, PLUS, AD, RD

主 催 千葉県スクエアダンス連絡協議会

問い合わせ 申込先 西山晴文 (Tel&Fax 0436-52-2369)
賛同せん 友川晴夫 (Tel&Fax 043-231-9000)

上部に「スクエアダンスは友の輪・人の輪・ダンスの輪」

2002年

第27回 千葉県スクエアダンス ジャンボリー



日時 平成14年3月17日(日)

午前10時～午後4時

会場 市原市勤労会館(YOUホール)

(TEL 043-625-0125)

駐車場 収容台数はあまり多く有りません。

SDシューズまたは運動靴等の上履き(厳守)

S協会員 1,000円、一般 1,500円

各自ご用意下さい。

B & MS (☆P)、RD



主催 千葉県スクエアダンス連絡協議会
お問合せ先 西山隆文(Tel&Fax (0436)-52-2369)
—めざそう千葉県、1000人突破—

2007年

第32回千葉県
SDジャンボリー

皆の参加でよりいき手遊び、楽しく一緒にハッピータイム♪♪

月日 平成19年3月18日(日)

時間 午前10時～午後4時

会場 佐戸市陸上競技場 (Tel 047-386-0111)

駐車場 会場周辺にありますので各自で御座しください。

内容 3会場(B, M.S, プラス、ラウンド)

料金 各種料金はクラブ会員の方のみです。
代金は3月1日までお支払い(3月1日後は料金なし)
一人一人、チケット購入は各自1枚までとなります。料金は各会場にてお支払いください。
料金 1,000円(現金支払が主ですが、振込料は各自負担下さい)
備考 休憩時間での飲食は各自負担となります。

会場地図

申込先 西山晴文 (Tel&Fax 0436-52-2369)
賛同せん 友川晴夫 (Tel&Fax 043-231-9000)

主催 千葉県スクエアダンス連絡協議会
—めざそう千葉県、2000人突破—

下部に「めざそう千葉県、2000人突破」

第40回千葉県ジャンボリー開催の速報と開催案内書

2015年3月14~15日

裏面

3月13日にコーラーセミナー開催を予告。ジャンボリーについては、プログラムおよびウェルカムパーティーのスケジュール等を記載している。

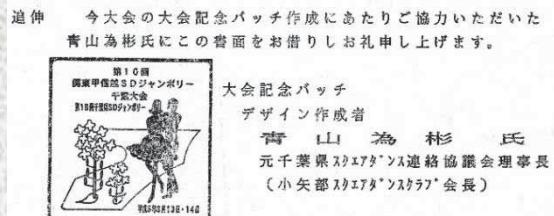
ジャンボリー記念バッジの紹介

1993年



大きさ
60 mm × 60 mm
厚さ 2 mm
重さ 12 g

第10回関東甲信越SD・第18回千葉県SD
ジャンボリー大会記念バッジ
1993年3月13~14日



第1回ジャンボリー記念バッジ

第1回（1975年）からバッジを作成。開催年毎に、プラスチックプレートを順次吊り下げる方式を採用。第8回（1983年）まで続いた。重く、かつ踊るとぶらぶら振れて扱いにくくなつたらしい。

大きさ 本体 : 70 mm × 40 mm
吊下げ板 : 70 mm × 11.5 mm
厚さ 両者共 2 mm、重さ 26g (8回)

2008年

千葉県SD講習会のおしらせ

SD講習会を開催いたします。スクエアダンスの皆様へご参加をお願いいたします。スクエアダンスを末永く楽しんでいただく為には、基本をしっかりとマスターしていただくことが大切だと思います。伸び伸びと自分にあったコースをお選びください。また、マスターした方には、皆で楽しむ為の基本を学んでいただきたいと思います。

期日：平成20年1月20日(日曜日)

時間：10時00分～16時00分 (10時から講習を始めますので遅れないようお集まりください)

会場：松戸市森のホール(047-384-5050)

講習コース：Aコース：B踊り込み
Bコース：MS踊り込み
BコースはMを終了して1年以上踊っている方を対象とします

講師：千葉県コーラーが担当します

参加費：1,000円(昼食は各自準備ください)

服装：コスチューム

申込締切：平成19年12月20日
各クラブごとに会費をまとめて当日受付に入金をお願いします

問合せ：各クラブ県連理事までお願いします。
徒歩にて
★ JR武蔵野線・新八柱／新京成・八柱駅南口より 徒歩15分
or 西山 隆文(0436-52-2369)
★ 口頭前ロータリーを左へ、さくら通り直通橋を出て左折
★ 口頭前駅から新京成バス・小金井行き 5分 (公園中央口下車)

主催：千葉県スクエアダンス連絡協議会

千葉県SD講習会申込書

切り取り線

開催日：2008.01.20

氏名 _____

受講コース A / B

男性役 / 女性役

受付日 _____ 受付担当 _____

所属クラブ名 _____

2009年

Contry and Westernの如きにのって
ウォーキング

スクエアダンス 一日無料体験講習に 参加しませんか

アメリカで生まれたスクエアダンスを知っていますか？ほとんど知らないこのダンスがあなたの人生を豊かなものにします。

音楽はカントリーフェстанやボップスたまにはラップも使われています。「聞いて・頭で覚え・動く」この練り返し。体と心にとっても優しく楽しいこと間違いなし！若い方から年配の方まで誰でもOK！

これらのダンスはこれで間違いない！
一度体験すると…立ちられない…

ところ：八千代市総合学習プラザ 2F多目的ホール
とき：2009年7月12日(日)
受付：13時
講習：13時30分～15時
体験：15時～15時30分
履物：運動靴等の上履きをご用意ください
主催：(社)日本FD連盟千葉県支部
主管：八千代スクエアダンスクラブ
後援：八千代市
八千代市教育委員会

連絡先：八千代スクエアダンスクラブ 大石 哲也
電話：047-488-3572 email: 0014@joom.home.ne.jp

千葉県 SD 講習会開催案内

2006年4月30日

新人コーラー研修会の概要について

2006/04/30

文責：クローバーリーフ 高橋

1：主旨

現在、各クラブ単位での新人コーラーの発掘が盛んとなってきており、これは今後の新規クラブが益々増加することを考えれば当然のことと思われます。

そこで、今回のこの研修では、対象者を「コーラーを始めて1～2年以上が経過し(A1講習を受講済)、ライトアップ及びメモリーを中心コーラーをしている人を対象に、その後のレベルアップを目指として、コーラーの基本となる項目の勉強方法及び、コーラーの技量の向上を促進することを目的とします。

2：コーラーの技量について

コーラーの技量とはコーラー自身が判断するものではなく「踊り手であるダンサー」が判断するものですから、踊り手側の立場に立った（自分もダンサーであること）勉強方法を忘れてはいけないことになります。このためには、基礎的なコーラー技術をしっかりと習得する必要があります。（先急ぎは、今後の、コーラー本人の成長にマイナスになると思います。）また、上手なコーラーとは、当然のことですがコーラーの人柄も大きく作用することから、コーラーの技術（テクニック）だけではないと言う事です。

3：今回の研修の目的と詳細な研修内容

【研修の目的】

コーラーは極端な言い方をすれば、以下の2つの要素をもってコーラーをしています。

- ① ダンサーに何を伝えるか
- ・それは(B, MS, DBD, PLUS等のプログラム、及び、そのテクニック)
- ② ダンサーにどの様に伝えるか(伝える機器「MD, PC, CD等」ではありません)

・現に貴方のコーラーが、今、どの様にダンサーに伝わっているでしょうか？

※ 実は、新人コーラーが、今の時期に最も大事にしなければいけないことは、上記②のコーラーをどの様に伝えるかであって、①の何を伝えるかはその後でいい！と思います。

【詳細な研修内容】

コーラーをどの様に伝えるかは、各コーラー個人の特徴により一画面的な定めは在りませんし、逆にこのことが、各コーラーの個性をダンサーに強烈に伝える（アピール）源ともなります。しかし、このコーラーの個性や技術を伝えるためには、まず必要最小限、以下の基本的項目を習得するための勉強をしないと、その効果は達成できないと思います。

- ① 発している声がダンサーに確実に伝わっているだろうか。(歯切れのいい声。)
- ② レコードに自分の声がしっかりと合っているだろうか。(カウントが正しいですか。)
- ③ 声と音楽との音量のバランスが適切であるか。(自分の声量を確認しましょう。)
- ④ 日本語的な発声になってしまいませんか。(完璧な英語は求めていません。)
- ⑤ ダンサーのスマーズな動きに必要な、コーラーのタイミングを的確に捉えていますか。

● 以上のことから、次の要綱に基づき、研修期間を年5回に区分し、各期間での勉強方法と次回での前回勉強成果を検証しながら研修会を試験的に実施したい。

第2回 SD 一日無料体験会開催案内

新人コーラー研修会は、コーラーを始めて1～2年以上の者を対象とし、コーラーの技量向上を促進するために実施する。

研修期間は年5回に区分して、研修成果を評価しながら進めます。

日本のスクエアダンスの歴史

スクエアダンスはアメリカに移住した人々が、長い時間を経て、ダンスの種類、音楽、形態の変化等をいくつも繰り返しながら、完成させていった歴史あるダンスです。そのスクエアダンスが、日本にいつ、どのようにして伝えられたかを知り、その後の発展の足跡をたどります。

1. 日本のスクエアダンスの始まり

アメリカのスクエアダンスが、日本に初めて紹介されたのは1946年の長崎です。終戦後、連合軍総司令部（GHQ）が設置され、日本国の再建指導が始まりましたが、その民間教育担当官として、長崎に米国人ウインフィールド・P・ニブロ氏（Winfield P. Niblo）が着任しました。

34歳の若き彼は、教育改革の勤務の傍ら、長崎市を中心に小学校の教師らに、スクエアダンスを熱心に指導しました。これはスクエアダンスを通じて、民主化を広め、学生や市民の健全なレクリエーション活動の普及を図るために、ニブロ氏は情熱を傾けて多くの講習会を開きました。



Winfield P. Niblo 博士

1912年 - 2007年

これが日本でのスクエアダンスの嚆矢となりました。軽快な音楽に乗って楽しく踊るダンスは、新鮮な感動を与えました。ニブロ氏はコーラーの経験を持ち、スクエアダンスの指導には適任者であったことも日本人がスクエアダンスを理解、習得するのに本当に幸いだったと思われます。ニブロ氏が愛好した曲「波濤を越えて：Over the Waves」や、ニブロ氏が紹介した「ネリー・ブライ：Nelly Bly」や「あの町、この町：Up Town and Down Town」は有名な踊りです。

彼の長崎滞在は2年間と短いものでしたが、その間、九州各県、四国、本州、北海道などを視察しながら、スクエアダンスの指導も行いました。1947年にはニブロ氏を中心にスクエアダンス全国指導者講習会が開催されています。1948年金沢市で開かれた第1回全国レクリエーション大会で、ニブロ氏から直接指導を受けた長崎、大分の参加者がスクエアダンスの実演をすることで、注目を集めました。スクエアダンスが文部省関係者や民間企業の厚生担当者等の知るところとなり、その有用性から、学校関係者等への指導が始まったこともあります。瞬く間に全国に広がって行きました。当時、長崎だけで30,000人から50,000人ほどのダンサーがいたと、推定されています。

ニブロ氏は長崎勤務後、1948年12月に札幌に赴任します。ここでも勤務の傍ら、長崎の実績をもとにスクエアダンスの普及に尽力して行きます。1949年2月には北海道で初めてのスクエアダンスパーティーが開催され、市民の健全なレクリエー

ション活動としてのスクエアダンスが知られて行くようになります。このころから各地で、スクエアダンスクラブの設立が始まりました。

ニブロ氏は日本人のスクエアダンスのテキスト作成に協力し、その中に「ダンスをする人は幸せな人です。そして、このアメリカ文化の一つが、日本に幸せをもたらすことが出来ることは、アメリカの幸せです」と記しています。

2. 日本でのスクエアダンスの普及

1948年の第2回全国レクリエーション大会ではスクエアダンスのデモンストレーションが披露されたり、1950年の大会ではスクエアダンスコンクールも行われました。昭和30年代(1955)までは、愛好家たちがアメリカ人の指導を受けてスクエアダンスの研さんを積んで行きます。1949年(昭和24年)には、小田原シャトーや鎌倉ビーチ&スターズが設立されています。

1956年(昭和31年)日本フォークダンス連盟が設立されます。また、米軍基地内で、ビギナークラスを習得した日本人卒業生達がクラブ結成を始めて行きます。

1961年(昭和36年)には極東コーラーズ協会主催のスクエアダンス大会では23名の日本人ダンサーが招かれ、アメリカ人120人と踊りました。リーダー研修会も開催されるようになります。

1962年(昭和37年)の東京指導者協会設立を経て、1966年(昭和41年)にはコーラーと指導者による、全日本SD指導者連絡協議会(日本SD協会の前身)が設立されます。

1969年(昭和44年)日本フォークダンス連盟内にスクエアダンス委員会が設置されました。その後、国内外とのスクエアダンスの交流会や講習会を経てスクエアダンスの人口も少しづつ増加して行きます。

1974年(昭和49年)10月1日、千葉県スクエアダンス連絡協議会が発足しました。この時の団体数は3クラブ、約60名でのスタートでした。創立40周年を迎えた2015年現在、53団体、会員数約1,900名と堅調な発展をしていることを示しています。

(注) 1974年はアメリカにおいて International Association of Square Dance Callers(CALLERLAB)が設立されます。この団体はModern Western Square Dance(MWSD)のコーラー教育と指導また、ダンスプログラムの体系化、標準化、普及に向けて強力な活動をしています。現在、日本のスクエアダンスはこのMWSDを導入しています。

1980年（昭和55年）日本スクエアダンス協会（S協）が設立されました。1992年（平成4年）には会員数10,000名目標のキャンペーンが開始しています。

発足時の団体数は103クラブ、会員数2,195名でしたが、2011年では、496団体、約14,550名となり、大幅な増加を実現しています。

2015年（平成27年）、日本全体のスクエアダンスの団体数は534団体、会員数は14,468名となっています。日本フォークダンス連盟、日本スクエアダンス協会、都道府県の同関連組織等による、ダンサー、コーラー、キュア、リーダーの積極的な人材育成と、多くのクラブによるパーティーや大会での交流を通じて、スクエアダンスの面白さ、楽しさの輪が確実に広がっています。

スクエアダンスは世界中で踊られています。アメリカはもとより、カナダ、ヨーロッパ、オーストラリア、中国、台湾、韓国、シンガポールなど多彩です。海外との交流の場も増えるでしょう。スクエアダンスが、今後より多くの人に知られるようになり、スクエアダンスブームの到来することが待たれます。来年（2016年）はニブロ氏が日本に、本格的にスクエアダンスを紹介・指導してから70年を迎えることになります。

3. 千葉県のスクエアダンスの歩み

年代的な記述となります。千葉県フォークダンス協会等の資料から千葉県スクエアダンス連絡協議会発足までの沿革を記します。

1948年10月（昭和23年）	千葉県軍政部教育長V.P.ブラウン氏の呼びかけに応じ 千葉県連合青年会体育部が初めてフォークダンス（SD, FD）の講習を持つ（県立中央図書館ホール） 翌年より県下一円に巡回講習会開催
1949年5月（昭和24年）	第1回フォークダンス大会開催（主催：県教委、市教委、市連合青年会、後援：千葉県軍政部、於：千葉医大グラウンド）
1950年（昭和25年）	千葉市スクエアダンス協会設立
同年 10月	千葉県フォークダンス協会設立。千葉、成田、八街、佐倉および東大第二工学部FD同好会（東大生産技術研究所）の5団体にて結成
1951年9月（昭和26年）	スクエアダンス日米交歓大会開催（千葉師範附属小講堂） 昭和28年7月にも開催された

1951年4月（昭和26年）	松戸市が第1回成人学校を企画し、その中の「スクエアダンス（フォークダンス）講座」に、後に松戸SD協会を設立するメンバーが参集した。講座終了後、有志が集まり松戸SD協会を設立。（川村皓章氏によると、当時はスクエアダンスのことをフォークダンスと呼んだり、フォークダンスのことをスクエアダンスと呼んでいたとのこと）
同年 12月	松戸SD協会設立
1952年4月（昭和27年）	ゲイト・スインガーズ研究会発足。千葉県FD協会も参加。（佐々木ワシントンハイツ、キスリー夫妻の指導）
1953年（昭和28年）	松戸SD協会 創立2周年パーティー開催

JINGLE BELLS	YELLOW RIBBON	PTAの唄
SQUARE SONG	THE GIRL I LEFT BEHIND ME	パリから来た娘
YOU ARE MY SUNSHINE	NELLY BLY	あの町 この町
CROSS OVER	HINKY DINKY PARLEY VOO	東海道
CAPTAIN JINKS	CAMPTOWN RACES	ブルー
TURKEY IN THE STRAW	BUFFALO BOY	カップルビジット

参考資料：松戸SD協会 創立2周年パーティーのプログラムから抜粋

プログラム例から判るように、当時はフォークダンスとオールドタイムSDを踊っていた。活動を休止するまでは、松戸市内の小学校を活動拠点とし、白井にある米空軍基地を頻繁に訪問して、基地内のSD愛好家と一緒に踊り、親交を深めて行った。
(松戸SD協会は、その後1965年（昭和40年）に活動を休止した)



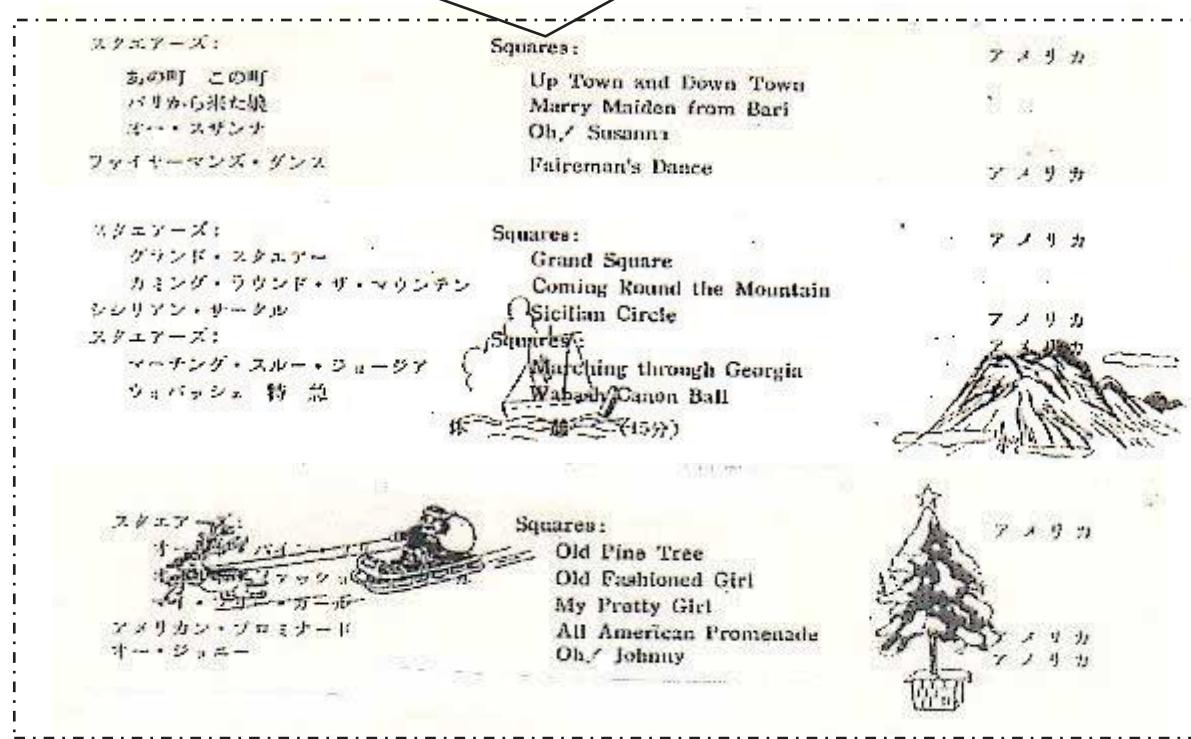
写真右をコール中の川村コーラーと
ラルフ楽団（5名）



スクエアダンスを踊る千葉グループ
1953年（昭和28）東京錦華小学校校庭

- 1954年4月（昭和29年） 第1回FD、SD初心者講習会開催（千葉市寒川小学校講堂）以後、毎年継続
- 1956年3月（昭和31年） 千葉県レクリエーション協会設立
第1回千葉県フォークダンス祭開催（千葉県体育館
千葉市弁天町）
三笠宮殿下ご臨席のもと、16団体・430名参加
この時の、ダンスプログラムを以下に示す

1956年のフォークダンス祭りで、スクエアダンスも踊られた。
プログラムの中にSquares（スクエアーズ）の演目が見られる。
それらは、オールドスタイルのSDであった。補注参照



千葉県レクリエーション協会主催 第1回千葉県フォークダンス祭りプログラムから抜粋

補注：スクエアダンスの形態について 《 オールド SD からモダン SD への移行 》

1949～1957年 : フォークダンスの一環としてスクエアダンスが踊られ、
(昭和24～32年) この頃のスクエアダンスはオールド SD だけであった。

(注)オールド SD は、現在われわれが踊っているモダン SD とは違い、踊りの順序は
決まっており、SINGING に近い感じのダンスである。

1955年（昭和30年）: この頃からモダン SD の研究会などができる、東京を始めとして各地でモダン SD を踊るグループが増加した。

1958～1959年 : この頃から、モダン SD の普及が進んだ。以後、フォークダンスの一環として踊られる SD はオールドスタイル SD と呼ばれるようになった。

- 1957年10月（昭和32年） 日米交歓スクエアダンスジャンボリー開催（台東区柳北小学校）、米側は横須賀・米海軍ハニー・バケト・クラブ、日本側は千葉市スクエアダン協会の共同開催
ベイ・フロンティアーズ設立（千葉市SD協会内部団体）
(千葉市SD協会、ベイ・フロンティアーズは1976年・昭和51年3月に閉会する)
- 同年11月 リッキー・フォールデニ氏による講習会（千葉市緑中学校）



松戸 SD 協会の例会風景
1957年(昭和32年)頃

- 1959年1月（昭和34年） キャンパス・スウィンガーズ（大学生のSDグループ）結成、（ベイ・フロンティアーズ等が協力）
- 1966年（昭和41年） 千葉SD研究会活動開始
(クローバーリーフスクエアーズの前身、1967年1月設立)
- 1971年（昭和46年） 千葉SD愛好会設立
- 1974年3月（昭和49年） 千葉県スクエアダンス連絡協議会発足準備
同年10月 市原スクエアダンスクラブ設立
(市原ファミリースクエアーズの前身)
- 同年10月1日 千葉県スクエアダンス連絡協議会設立
加盟3団体のクローバーリーフスクエアーズ、市原スクエアダンスクラブ、千葉SD愛好会で、新しくスタートした。会長 小川 晃弘（クローバーリーフ）
- 1975年3月22-23日 第1回千葉県スクエアダンスジャンボリー開催
(昭和50年) 九十九里センター（千葉県山武郡九十九里町）
募集150名に対し165名の参加

千葉県スクエアダンス連絡協議会（県連）の歩み

1. 千葉県連の設立経緯および成長と発展の活動

1) 県連設立までの動き 1966年(S41)～1974年(S49)

1966年以前の千葉地区は、オールドタイムズ SD が踊られていたと思われます。1965年(S40)頃、クローバーリーフの創設者である小川会長と、その他の有志が東京でモダン SD の講習を受け、クローバーリーフが発足しました。その刺激を受けて、ベイフロンティアの活動も活発になり、そのメンバー有志が千葉 SD 愛好会を作りました(1971年)。その後、千葉 SD 愛好会及びクローバーリーフで市原ファミリーを設立し、元県連相談役の山崎一雄氏の強力な指導もあり、これら3団体を母体にして、千葉県スクエアダンス連絡協議会が、1974年(S49)に結成されました。

2) 県連設立～10年間の活動 1974年(S49)～1984年(S59)

県連発足からの10年間は、神奈川県連の交歓会を参考にして、千葉県連主催のジャンボリーを宿泊スタイルで開催しました。ゲストには現在も活躍しているコーラーの皆さん、参加者は県内ダンサーが50%～60%、県外ダンサーは50～40%位で開催されました。

また、この頃のコーラー育成は、日本 FD 連盟の全国講習会や支部講習会に参加すると共に、各クラブが育成していました。その中、クローバーリーフが都賀で初心者講習会を開催し、SD 普及の第一歩をスタートさせました。RD の普及にも力を入れ、酒井 剛氏や山咲隆司氏ほかを講師に、ダンサー、指導者の育成に取り組みました。FD、RD 愛好者、指導者も参加し、後に SD の普及および SD クラブの RD 指導者の育成に対し、協力を受けることになりました。

3) 県連設立後 11年～20年の活動 1984年(S59)～1994年(H6)

この10年間に、6団体増加しました。特にオーツスクエアーズ、松戸パインコーンズは、東葛地区の SD 団体の増加に貢献しました。また、5団体が女性リーダーの団体で、4団体が他クラブからのコーラーの派遣を受け、姉妹クラブを作りながら普及に努めてきました。

県連事業としては、ジャンボリーの宿泊スタイルは5年に2回、日帰りスタイルでは、「県内コーラーのプログラム」や「ダンサー向けの SD 講習会」を県内コーラーで開催するなど、ダンサー、コーラーの育成を図る企画を取り入れました。その結果、多くのコーラーが育って来るようになりました。

丁度この時期の 1992 年 1 月に、「みんなで抜けよう 10,000 人の輪」の活動方針が日本スクエアダンス協会（S 協）から発表されました。

4) 県連設立後 21 年～30 年の活動 1994 年(H6)～2004 年 (H16)

この 10 年間に、29 団体増加しました。S 協の会員 10,000 人運動を受け、クローバーリーフ、市原ファミリー等で育ったコーラーが、積極的にクラブ作りに取組みました。

そのような時期に、遠方地域から来たダンサーが、自分の地元に、クラブを作り始めたのがこの 10 年間で、急激にクラブ数が増加して行きました。女性コーラーが続々と誕生したのが、この時期になります。

県連事業としては、故浅沼幹三氏のコーラークリニック開催の提案を受け、実施しました。その後、安野 弘氏がリーダーとなり、コーラーの有志が企画、県連が資金をバックアップして、第 1 回コーラー研修会（1995 年）がスタートしました。その後、県連主催事業となって行きます。また、東京都連が開催していた Do Sa Do パーティーを、千葉県連も主催することとし、2002 年 9 月に第 1 回 Do Sa Do パーティーをスタートさせました。

5) 県連設立後 31 年～40 年の活動 2004 年 (H16) ～2015 年 (H27)

この 10 年間に、15 団体増加しました。新規クラブ作りを推進して來た中で、既存クラブからのコーラー派遣を受けたり、コーラーが新規クラブを立上げるケースなどが出てきました。クラブ数が増加するにつれて、コーラーの育成が大きな課題となりました。

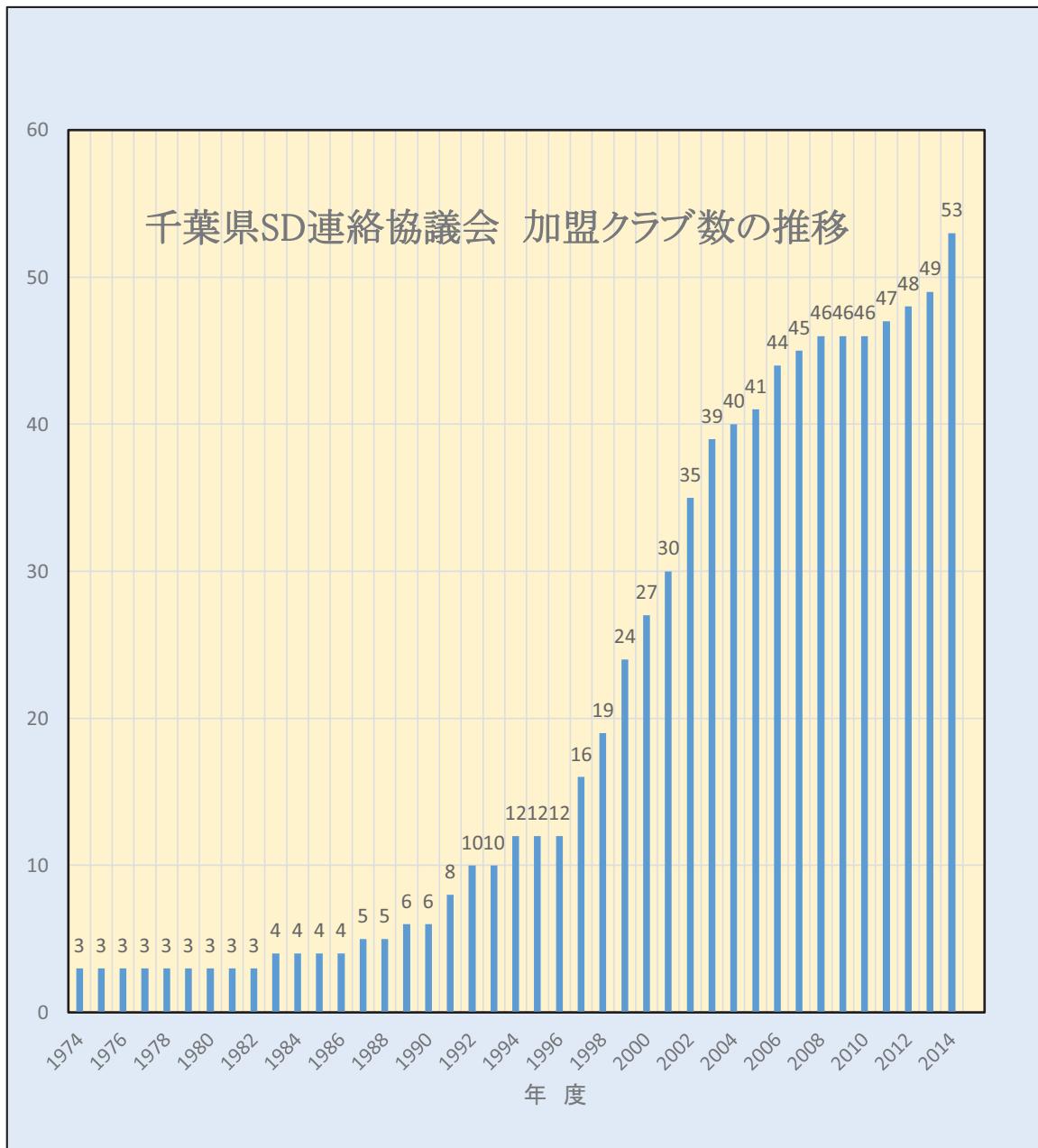
新人コーラーの為のコーラースクールの開催（2006 年）のほか、リーダー・スタッフ、ラウンドダンス、情報共有の為の広報紙発行など様々な対応を図るために、専門委員会制度を導入（2006 年）し、実行するようにしました。現在 5 つの専門委員会があり、県内クラブを所在地別で大きく 4 ブロックに分け、そこから委員長及び委員を選出します。この専門委員会が県連の事業を推進します。第 40 回千葉県 SD ジャンボリーもこの専門委員会が企画し、ゲストにマイク・シーストローム氏を迎えるなど、県連設立 40 周年記念行事を成功裡に開催することが出来ました。

2. 千葉県連の活動の記録（各種グラフ・年表）

千葉県スクエアダンス連絡協議会の活動記録を以下に示します。

- 1) 千葉県連加盟クラブ数の年度推移（グラフ、表） P38
1974年～2014年
- 2) 千葉県連加盟ダンサー人数・男性比率の年度推移（グラフ） P40
1966年～2015年
- 3) 千葉県連加盟クラブ 44 団体の 10 年間のダンサー数の変化 P41
2006年～2015年
- 4) 千葉県コーラー研修会開催記録 1995年～2015年 P42
- 5) 千葉県コーラーズスクール開催記録 2006年～2014年 P44
- 6) 千葉県連コーラー・キュア一人数の年度推移（グラフ、表） P45
1989年～2015年
- 7) 千葉県 RD 委員会開催記録 2007年～2015年 P46
- 8) 千葉県クラブスタッフ・リーダー研修会開催記録 2008年～2014年 P47
- 9) 千葉県レディースパーティー開催記録 2009年～2015年 P48
- 10) 千葉県 SD 連絡協議会の全活動記録 1974年～2015年 P49

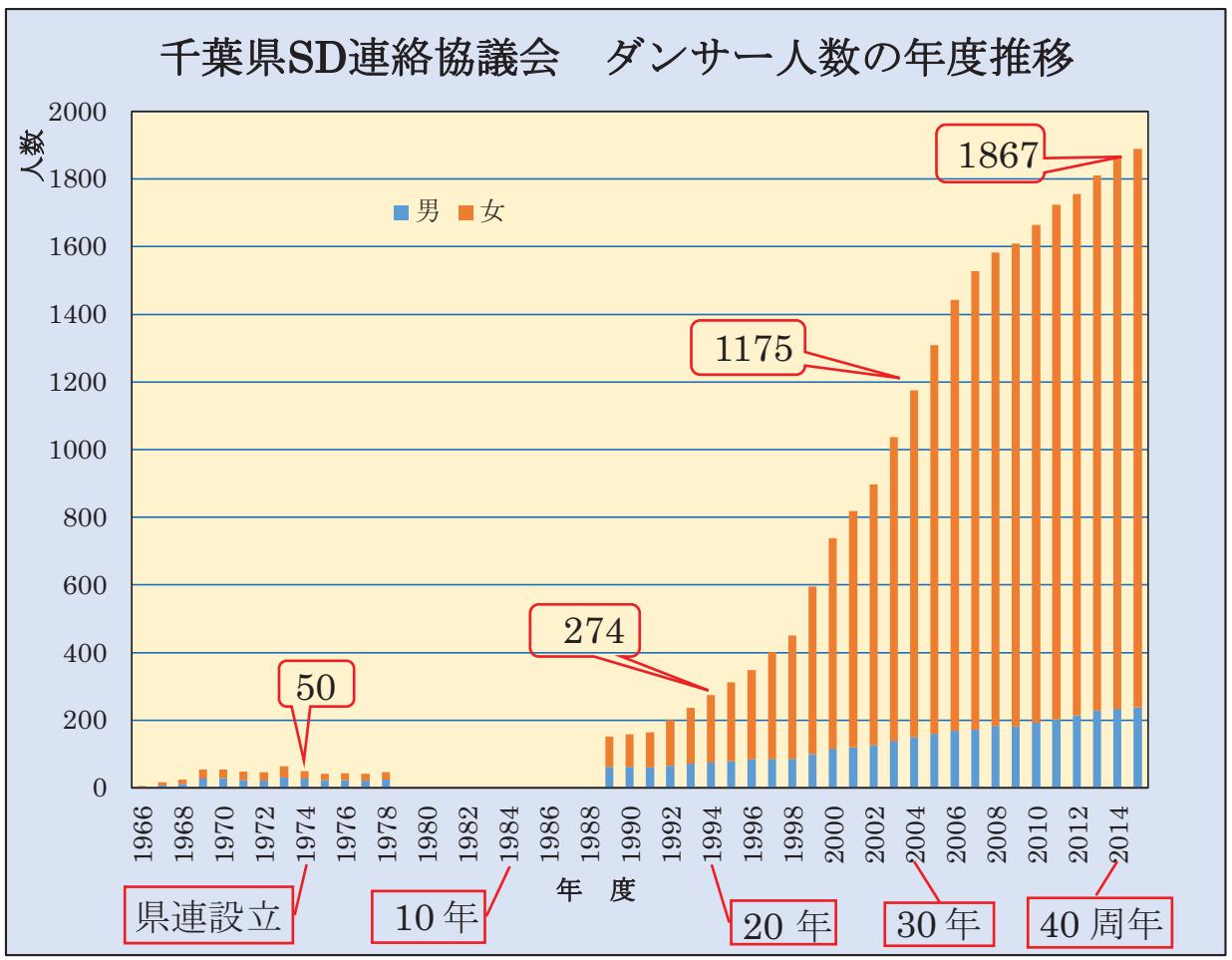
千葉県連加盟クラブ数の年度推移
1974年～2014年
(昭和49年～平成26年)



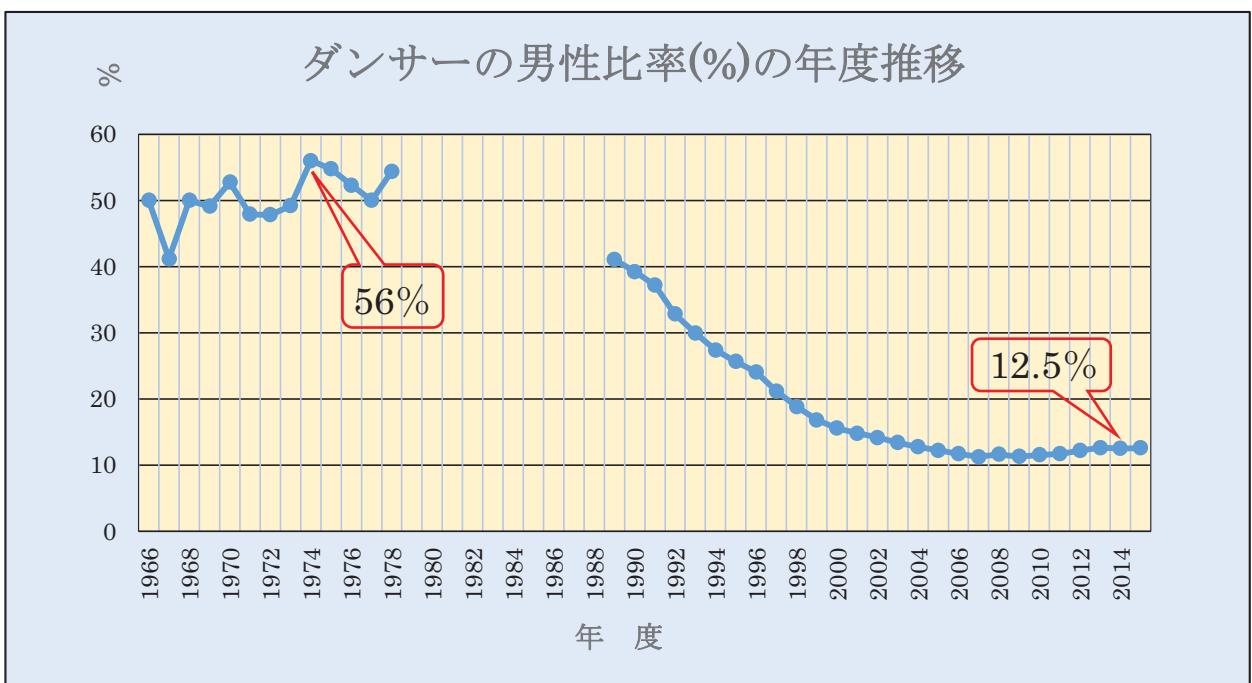
千葉県スクエアダンス連絡協議会 加盟クラブ数の40年間の推移
1974年県連結成時3クラブ、2014年県連40周年時53クラブ

千葉県SD連絡協議会等県内 加盟クラブ数の推移(設立年、S協加盟年)

	設立年	加盟年	ク ラ ブ 名		設立年	加盟年	ク ラ ブ 名	
**	S25 1950	****	千葉市スクエアダンス協会発足 1957年ベイロンティーズに改名、1976年廃部		25	H12 2000	2004	シャト-佐倉 SDC
1	S26 1951	1979	松戸スクエアダンス協会（一時休会H3年復活）		26	H12 2000	2004	麦の穂スクエアーズ
2	S41 1966	1979	クローバーリーフスクエアーズ		27	H12 2000	2003	アクア木更津スクエアーズ
**	S46 1971	1979	千葉SD愛好会（1986年解散）		28	H13 2001	2003	ミルフィーユスクエアーズ
3	S49 1974	1979	市原ファミリースクエアーズ		29	H13 2001	2003	ベルフラワースクエアーズ
**	S49 1974	****	千葉県スクエアダンス連絡協議会設立		30	H14 2002	2003	茂原ひめはるスクエアーズ
4	S58 1983	1985	SDCつがむら		31	H14 2002	2003	流山 Azalea SD Club
5	S61 1986	1987	オーパススクエアーズ		32	H14 2002	2004	我孫子スクエアダンスクラブ
6	S62 1987	1987	松戸パインコーンズ		33	H14 2002	2004	さくらスクエアーズ
7	S64 1989	1995	柏トーランススクエアダンスクラブ		34	H14 2002	2005	稔台スクエアダンスサークルi
8	H 3 1991	1994	ワンモアスクエアーズ		35	H15 2003	2005	朝日ヶ丘サンライズスクエアーズ
9	H 4 1992	1993	千葉ニュータウンスクエアダンスサークル		36	H15 2003	2006	カトレアスクエアダンスクラブ
10	H 4 1992	1994	稻毛ティ-カップスクエアーズ		37	H15 2003	2004	八千代スクエアダンスクラブ
11	H 5 1994	1997	ブルーベルスクエアーズ		38	H15 2003	2005	SKIP SQUARES
12	H 6 1994	1997	パンジースクエアーズ		39	H16 2004	2005	東葛ラウンドダンスクラブ
13	H 6 1994	1997	スクエア・モチーフ		40	H16 2004	2007	スウィングスクエアーズ
**	H 8 1996	2002	リクエストスクエアーズ（県連未加入）		41	H16 2004	2006	クロスロードスクエアーズ
14	H 9 1997	1997	花見川スクエアダンスサークル		42	H17 2005	2006	流山スクエアダンスクラブ
15	H 9 1997	1997	京葉マリーンスクエアーズ		43	H17 2005	2006	よつかいどうスクエアーズ
**	H 9 1997	2002	松戸スクエアダンス協会(M)（2010年解散）		44	H17 2005	2005	もばらSDサークル マイ・フレンズ
16	H10 1998	2000	柏カーリーQ'S		45	H18 2006	2010	長沼スクエアダンスクラブ
17	H10 1998	2002	オーシャンウェーブスクエアーズ		46	H19 2007	2008	スイート・ハート・スワインガーズ
18	H10 1998	2000	船橋スターライトスクエアーズ		47	H20 2008	2011	スクエアダンスサークルグリート
19	H11 1999	2000	白井スクエアダンスクラブ		48	H21 2009	2013	幕張スクエアダンスクラブ
20	H11 1999	2001	メイプルスクエアダンスクラブ		49	H22 2010	2011	プラマネードスクエアーズ
21	H11 1999	2002	君津バンブーシューチ・スクエアーズ		50	H23 2011	2013	リトルマーメイド
22	H11 1999	2003	PLUM & U		51	H23 2011	2012	グランドスクエアーズ
23	H11 1999	2000	松戸フレンズスクエアダンスクラブ		52	H24 2012	2014	成田スクエアズ
24	H11 1999	2001	袖ヶ浦レインボー		53	H22 2010	2015	幸町スクエアダンスクラブ



(注) 未加盟クラブの人数も一部含む



県連加盟クラブ44団体の10年間のダンサー数の変化
2006年～2015年

団体No.	クラブ名称	H18年			H27年		
		男	女	合計	男	女	合計
1	スクエア・モチーフ	3	22	25	7	25	32
2	ブルーベルスクエアーズ	2	33	35	4	33	37
3	パンジースクエアーズ	4	31	35	0	32	32
4	千葉ニュータウンスクエアダンスサークル	8	22	30	9	32	41
5	ワンモア スクエアーズ	2	36	38	9	31	40
6	オーナススクエアーズ	5	6	11	4	6	10
7	SDCつがむら	14	49	63	14	34	48
8	稻毛ティーカップスクエアーズ	5	59	64	2	42	44
9	松戸パインコーンズ	15	40	55	3	24	27
10	柏トーランススクエアダンスクラブ	2	34	36	7	59	66
11	クローバーリーフスクエアーズ	21	68	89	25	55	80
12	京葉マリーンスクエアーズ	13	39	52	13	29	42
13	市原ファミリースクエアーズ	8	38	46	8	40	48
14	松戸スクエアダンス協会(D)	4	26	30	9	27	36
15	白井スクエアダンスクラブ	4	42	46	8	41	49
16	船橋スター・ライトスクエアーズ	6	19	25	13	21	34
17	松戸フレンズスクエアダンスクラブ	2	39	41	2	37	39
18	柏カーリーQ'S	3	10	13	4	13	17
19	花見川スクエアダンスサークル	0	44	44	1	48	49
20	袖ヶ浦レインボー	3	32	35	8	52	60
21	メイプルスクエアダンスクラブ	5	48	53	3	56	59
22	君津バンブーシューツ・スクエアーズ	2	43	45	7	60	67
23	リクエストスクエアーズ	3	1	4	1	2	3
24	オーシャンウェーブスクエアーズ	1	11	12	1	10	11
25	アクア木更津スクエアーズ	3	30	33	2	59	61
26	茂原ひめはるスクエアーズ	1	24	25	1	23	24
27	ベルフラワースクエアーズ	0	37	37	2	63	65
28	ミルフィーユスクエアーズ	4	21	25	3	19	22
29	流山Azalea SD Club	1	22	23	1	37	38
30	PLUM & U	1	13	14	2	31	33
31	シャトー佐倉SDC	0	28	28	4	41	45
32	我孫子スクエアダンスクラブ	1	31	32	11	64	75
33	さくらスクエアーズ	2	46	48	2	31	33
34	八千代スクエアダンスクラブ	3	42	45	5	32	37
35	麦の穂スクエアーズ	0	20	20	4	35	39
36	もばらSDサークル マイ・フレンズ	2	13	15	2	19	21
37	朝日ヶ丘サンライズスクエアーズ	0	15	15	0	21	21
38	カトレアスクエアダンスクラブ	0	18	18	0	14	14
39	クロスロードスクエアーズ	3	14	17	5	49	54
40	SKiP SQUARES	1	11	12	2	18	20
41	稔台スクエアダンスサークル i	2	24	26	4	41	45
42	東葛ラウンドダンスクラブ	1	6	7	1	19	20
43	よつかいどうスクエアーズ	5	27	32	5	24	29
44	流山スクエアダンスクラブ	4	21	25	4	26	30
	合計	169	1255	1424	222	1475	1697
ダンサー	増加率	1	1	1	1.31	1.18	1.19
	増加数	***	***	***	53	220	273
	1クラブ当たりの平均人数	3.8	28.5	32.4	5.0	33.5	38.6
	1クラブ当たりの平均人数増加率	0.62人/クラブ・年					

(注) S協マップの数字を使用し、平成18年以前に設立された代表クラブの推移を示した

千葉県コーラー研修会開催記録

1995年～2015年

(平成7年～平成27年)

回数	年月日/会場	講 師	講 義 内 容	参加
第1回	1995年2月19日 (平成7年) 千葉市中央コミセン	尾崎隆敏氏	SDコールの発音練習	5名
第2回	1996年2月18日 (平成8年) 千葉市中央コミセン	山倉たかし氏	ボイストレーニング	5名
第3回	1997年2月16日 (平成9年) 小金北市民センター	同上	シンギングのハーモニーの付け方	5名
第4回	1998年2月15日 (平成10年) 千葉市中央コミセン	安野 弘氏 望月進一氏	ツーカップルダンスのダンスの例会、 コールへの利用 パソコンのSDへの利用の紹介	10名
第5回	1999年2月21日 (平成11年) 千葉市中央コミセン	西澤駿二氏 田島 治氏	カントリーダンスの例会への利用 コールの勉強の仕方	15名
第6回	2000年2月20日 (平成12年) 千葉市中央コミセン	望月進一氏	パソコンのSDへの利用の実習	20名
第7回	2001年2月31日 (平成13年) 千葉市中央コミセン	辻田 満氏 西山隆文氏	ビギナー講習会のノウハウ ビギナー講習アンケート結果報告	28名
第8回	2002年2月10日 (平成14年) 千葉市中央コミセン	巣岩敬一氏 窪園弘治氏 臼田 孝氏	ボディーフローの研修 音響機器の上手な使い方 MDプレイヤーの取り扱い方	24名
第9回	2003年2月16日 (平成15年) 千葉市中央コミセン	山本雅彦氏 伊藤達彦氏	MD利用と取扱い(編集実習) 音響機器のデジタル化の最終情報 (ビニールコードからMP3まで) コールの練習法、テクニック コーラーの心構え	31名
第10回	2004年2月15日 (平成16年) 市原市青少年女性会館	宗内匡志氏 小金井正美氏 西山隆文氏	MP3等による非レコード化対応 ビギナーペリオド中のスタンダードアプリケーション コーラーとしての基本を再度確認しましょう	37名
第11回	2005年2月27日 (平成17年) 千葉県青少年女性会館	大久保光哉氏 井上忠志氏	よく通る声の出し方(発声法) 会員拡大におけるコーラーの役割 見学体験会、ビギナー講習、会員定着	36名
第12回	2006年1月22日 (平成18年) 千葉県青少年女性会館	県内コーラー他 大久保光哉氏	楽しい例会のためにしていること よく通る声の出し方とハーモニーの練習	

回数	年月日/会場	講 師	講 義 内 容	参加
第13回	2007年2月18日 (平成19年) 千葉県青少年女性会館	上野敏文氏 (スクエアインズ)	リズムに乗ったコール コーラーラブ定義の確認 上野氏のコールテクニック (コール組み立て、注意点)	35名
第14回	2008年2月17日 (平成20年) さわやかちば県民プラザ	和田 勝氏 (東京SDC)	ベーシックムーブメントの教え方 モジュールコールについて コーラークリニック (コールのチェックポイントについて)	47名
第15回	2009年2月14・15日 (平成21年) ウェルサンピア千葉	初心者コース 西山隆文氏 (クローバーリーフSQ) 中級者コース ロッド・ブラデッシュ氏 (IRUMA SMILING SQ)	サイトコールのコツ Exciting Call 実践	38名
第16回	2010年1月31日 (平成22年) サンプラザ市原	望月進一氏 (メイプルSDC) 伊藤達彦氏 (カントリー-SQ) 金子裕行氏 (堺光明池SDC)	MS定義 CALLERLAB改訂内容の解説 コールの基本テクニック サイトコール入門 コールテクニックのスキルアップ ビギナー講習の効果的指導法	62名
第17回	2011年2月27日 (平成23年) サンプラザ市原	望月 進一 氏 (メイプルSDC) 土屋英明氏 (所沢サンデーメイツSQ)	MS定義 CALLERLAB改訂内容の解説 Body Flow、Hand Usageの留意点	59名
第18回	2012年2月26日 (平成24年) サンプラザ市原	田島 治氏 (鎌倉ビーチ&スターズ)	ボイストレーニング 音響機材の取り扱い コーラークリニック	50名
第19回	2013年2月11日 (平成25年) サンプラザ市原	勝亦隆夫氏 (名古屋SD愛好会) 久力義之氏 (岩槻SDC)	ビギナー指導マニュアル アプリケーション検討委員会の検討結果	71名
第20回	2014年2月22日 (平成26年) 平成26年6月15日 (平成26年) 千葉県教育会館	大雪のため中止 千葉県教育会館 上野敏文氏 (スクエアインズ) 望月進一氏 (メイプルSDC)	集合された方だけで研修 広い会場での音響機材の利用法 音源機器としてのタブレット端末	62名
第21回	2015年3月13・14日 (平成27年) TKPガーデンシティ 千葉	Mr. Mike Seastrom	ビギナーコーラーの育成 ダンサー高齢化への対応 コール上達のための秘訣 ダンサーを飽きさせないための工夫	67名

千葉県コーラーズスクール開催記録 2006年～2014年 (平成18年～平成26年)

第1回千葉県コーラーズスクール 日時 平成18年7月～19年5月 5回 発表会 2月25日 会場 千葉市中央コミュニティセンター 講師 高橋英夫氏 クローバーリーフスクエアーズ 参加者 10名 聴講生 3名
第2回千葉県コーラーズスクール 日時 平成19年6月～20年2月 5回 発表会 2月10日 会場 千葉市コミュニティーセンター 講師 高橋英夫氏 クローバーリーフスクエアーズ 参加者 7名 聴講生 2名
第3回千葉県コーラーズスクール 日時 平成20年11月～21年3月 5回 発表会 3月29日 場所 千葉市中央コミュニティセンター 講師 森口久江氏 市原ファミリースクエアーズ 参加者 12名 聴講生 4名
第4回千葉県コーラーズスクール 日時 平成21年10月～22年2月 5回 発表会 3月28日 場所 千葉市中央コミュニティセンター 講師 森口久江氏 市原ファミリースクエアーズ 参加者 10名 聴講生 2名
第5回千葉県コーラーズスクール 日時 平成22年11月～23年3月 5回 発表会 3月28日 場所 千葉市中央コミュニティセンター 講師 西山隆文氏 クローバーリーフスクエアーズ 参加者 9名 聴講生 1名
第6回千葉県コーラーズスクール 日時 平成23年10月～24年2月 5回 発表会 4月1日 場所 千葉市中央コミュニティセンター 講師 西山隆文氏 クローバーリーフスクエアーズ 参加者 10名 聴講生 3名
第7回千葉県コーラーズスクール 日時 平成24年10月～25年2月 5回 発表会 2月24日 場所 千葉市中央コミュニティセンター 講師 森口久江氏 市原ファミリースクエアーズ 参加者 10名 聴講生 9名
第8回千葉県コーラーズスクール 日時 平成25年10月～26年2月 5回 発表会 3月2日 場所 千葉市中央コミュニティセンター 講師 森口久江氏 市原ファミリースクエアーズ 参加者 12名 聴講生 5名
第9回千葉県コーラーズスクール 日時 平成26年10月～27年2月 5回 発表会 3月1日 場所 千葉市中央コミュニティセンター 講師 西山隆文氏 スキップスクエアーズ 参加者 12名 聴講生 7名
(注) 講習内容: 2回コースで、1回目はA1終了者、2回目は1回目の再確認と サイト入門

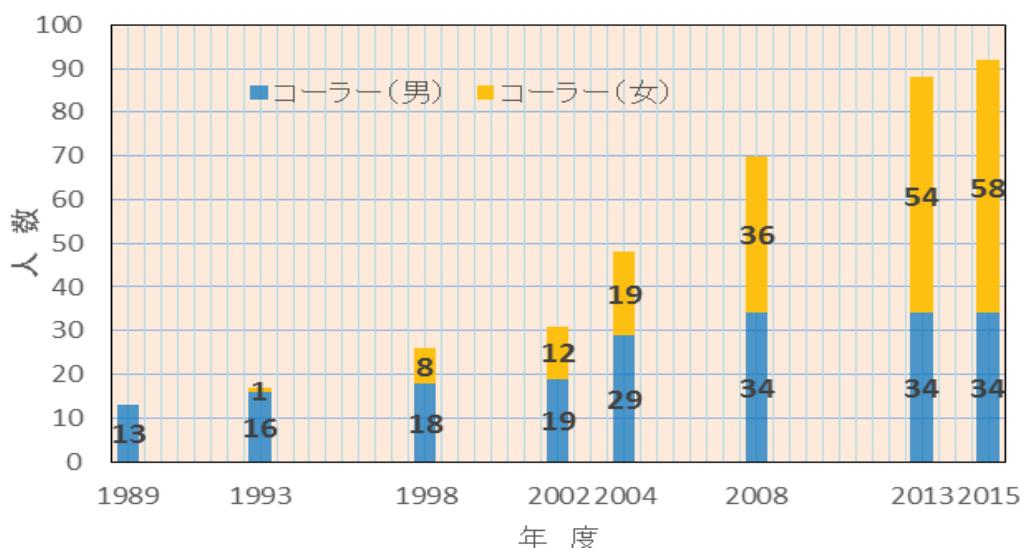
千葉県SD連絡協議会 コーラー・キュア一人数の年度推移

	平成元年	5年	10年	14年	16年	20年	25年	27年	27年*
年度	1989	1993	1998	2002	2004	2008	2013	2015	2015
コーラー(男)	13	16	18	19	29	34	34	34	39
コーラー(女)		1	8	12	19	36	54	58	77
合計	13	17	26	31	48	70	88	92	116
キュア(男)	1	3	3	3	3	3	4	4	5
キュア(女)		1	4	6	11	15	19	18	24
合計	1	4	7	9	14	18	23	22	29

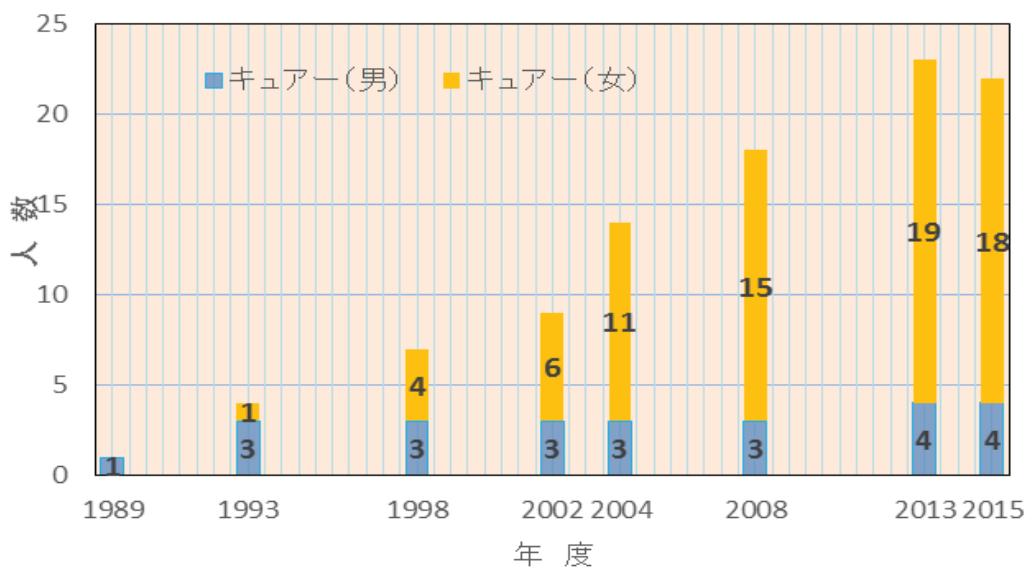
(注) 数値は、S協スクエアダンスマップより調査

* 平成27年の欄の数値は、県連事務局調査による

千葉県SD連絡協議会 コーラー人数の年度推移



千葉県SD連絡協議会 キュア一人数の年度推移



千葉県 RD 委員会活動記録

2007年～2015年

(平成19年～平成27年)

年月日	会場	講 師	講 義 内 容	参加者(名)
2007年 7月28日 7月29日	サンプラザ市原	小笠原真麻	「マーサと踊ろう」	100
			第1回ステップアップ研修会 1. 英語の発音基礎、発音練習、タイミングドリル 2. キューカードの書き方チェック、前日の得意曲のキューリングのドバイス 3. 苦手曲のキューリングチェック	キュアー15
2008年 7月8日	流山生涯学習センター	西山美知代	キュア一体験会	
2010年 12月5日	四街道市文化センター	泉水 谷 参加者	第1回キュア勉強会 1. Roundlabマニュアル2009年変更点、翻訳資料の解説) 2. 音楽機材の入手(購入)方法 3. 不得意曲のキューリングとクリニック	キュアー19
2011年 9月11日 11月20日	幕張勤労市民プラザ		第1回RDパーティー	
	南流山センター	宮川 進行：宮川 同上	第2回キュア勉強会 1. キューシートとキューカードの関係 2. キューのタイミングや言い回し 3. キューリング前のクイックティーチについて	キュアー16
2012年 5月20日 7月22日 10月7日	四街道市文化センター	進行：泉水 黒崎 進行：泉水 同上 泉水	第3回キュア勉強会 1. クイックティーチ、ワンポイントチェック 2. 関東甲信越支部RD研修会の取組み報告 3. 新曲紹介(大兼、古宮、黒崎夫妻) 4. 皆でディスカッション 5. キューリングチェック 6. Roundlabマニュアル2010年変更点	キュアー22
			RDキュ一体験会	
	幕張勤労市民プラザ		第2回RDパーティー	キュアー21、一般81
	南流山センター			
2013年 6月30日 9月15日 11月17日	四街道市文化センター	古宮、松戸 進行：泉水 進行：泉水 同上 泉水 谷	第4回キュア勉強会 1. 新曲紹介(谷夫妻、宮川、小林) 2. クイックステップに挑戦してみよう 3. 皆でディスカッション 4. クイックティーチ、ワンポイントチェック 5. キューリングチェック 6. 推薦曲制度の見直し検討等報告 7. 音楽の入手方法・再	一般 81 キュアー18
			第3回RDパーティー	キュアー15、一般41
	志津コミセン		RDインストラクター養成コース(1回目) 1. RD指導者とは、RD講習会の形態、RD指導者に必要な事項、RD指導者に必要な物品、準備作業、WS準備の例	キュアー14
	南流山センター	進行：谷		
2014年 3月23日 5月6日 10月5日	四街道市文化センター	進行：谷	RDインストラクター養成コース(2回目) 1. WS体験	キュアー13
			第5回キュア勉強会 1. ビギナーの指導方法 2. 例会指導例紹介と意見交換 3. 新曲紹介(泉水夫妻、谷夫妻) 4. クイックティーチ、ワンポイントチェック	キュアー16
	佐倉ミレニアムセンター	大兼、古宮 進行：泉水 進行：泉水	第4回RDパーティー	キュアー15、一般68
2015年 1月25日 5月31日	南流山センター 志津コミセン	参加者 参加者 進行：谷	RDインストラクター養成コース(3回目) SDCにおける1. RD指導状況、 2. RD初心者講習、3. RDCにおける RD初心者講習の事例報告	キュアー13
	志津コミセン	丸山一雄 黒崎夫妻	第6回キュア勉強会 1. キューリングチェック、クイックティーチ チェック、WSチェック 2. RDに関するQ&A、講師によるクリニック指導 (スローフォックストロット)	キュアー16

千葉県クラブスタッフ・リーダー研修会開催記録 2008年～2014年
(平成20年～平成26年)

第1回	日 時 平成20年1月20日 場 所 松戸市森のホール21 講 師 井上忠志氏 研修課題「クラブリーダー・スタッフに求められるもの」 参加者 70名
第2回	日 時 平成20年7月13日 場 所 流山市生涯学習センター 講 師 武田好夫氏 研修課題 「スクエアダンス界の現状と将来予測」 参加者 75名
第3回	日 時 平成21年3月15日 場 所 千葉県福祉センター 講 師 平山武史氏 研修課題「クラブ運営のあれこれ&地域に溶け込む」 石崎善彦氏 研修課題「クラブ運営のあれこれ&地域に溶け込む」 参加者 67名
第4回	日 時 平成21年7月12日 場 所 八千代市記念生涯学習プラザ 講 師 熊野美佐子氏 研修課題「みんなで役員和気藹々笑顔のサークル」 竹内せき子氏 研修課題「きめ細かな気配りのクラブ作り」 安野 弘氏 研修課題「クラブ作りのアイデア」 参加者 65名
第5回	日 時 平成22年1月24日 場 所 松戸市森のホール21 講 師 半田啓二氏 研修課題「日本SD協会倫理要綱について」 西山隆文氏 研修課題「法人化される日本SD協会と千葉県連の関連」 参加者 66名
第6回	日 時 平成22年7月18日 場 所 松戸市森のホール21 講 師 沖吉和祐氏 研修課題「一般社団法人について」 参加者 64名
第7回	日 時 平成23年1月30日 場 所 千葉県労働者福祉センター 講 師 千葉市中央消防署職員 研修課題「危機管理について」 参加者 69名
第8回	日 時 平成23年7月10日 場 所 千葉県労働者福祉センター 講 師 武田好史氏 研修課題「クラブ活性化について考えよう」 参加者 73名
第9回	日 時 平成24年1月29日 場 所 松戸市森のホール21 講 師 伊藤則子氏 研修課題「コスチューム あれこれ」 参加者 65名
第10回	日 時 平成24年7月15日 場 所 松戸市森のホール21 講 師 和田勝氏 研修課題「日本におけるSDの歴史」 参加者 64名
第11回	日 時 平成25年7月18日 場 所 松戸市森のホール21 講 師 合阪幸三氏 研修課題「アンチ・エイジングのサプリメントにスクエアダンス」 参加者 62名
第12回	日 時 平成26年7月13日 場 所 松戸市森のホール21 講 師 中村禮子氏 研修課題「クラブリーダーの心構え」 参加者 65名

千葉県レディースパーティーの開催記録 2009年～2015年

(平成21年～平成27年)

千葉県内の東葛地区および千葉地区のスクエアダンスクラブの女性コーラー、キュアが、自主的に開催しています。地区内のコーラー、キュアのレベルアップと新人の実践の場を提供しています。また、男性ダンサーの参加も大歓迎のダンスパーティーです。

1. 東葛地区 レディースパーティー

回数	開催日	会場	参加人数			合計
			コーラー	キュア	一般ダンサー	
第1回	2009. 9. 18	鎌ヶ谷市稔台福祉センター	18	1	215	234
第2回	2010. 12. 7	同上	16	2	162	180
第3回	2011. 10. 20	同上	15	3	237	255
第4回	2012. 10. 25	同上	17	1	206	224
第5回	2013. 10. 10	同上	19	2	259	280
第6回	2014. 11. 3	同上	18	2	263	283

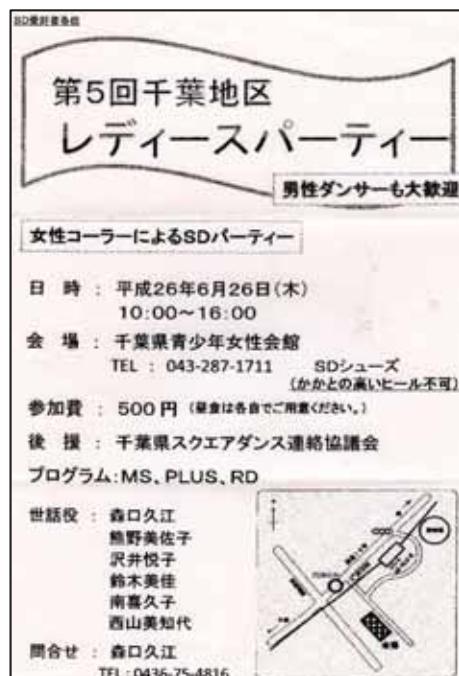
2. 千葉地区 レディースパーティー

回数	開催日	会場	参加人数			合計
			コーラー	キュア	一般ダンサー	
第1回	2010. 6. 29	千葉県青少年女性会館	13	5	201	219
第2回	2011. 6. 29	同上	18	8	220	246
第3回	2012. 6. 29	同上	20	9	177	206
第4回	2013. 6. 29	同上	25	6	218	249
第5回	2014. 6. 29	同上	23	6	218	247
第6回	2015. 6. 29	同上	29	10	179	218

2009年 平成21年



2014年 平成26年



第1回東葛地区レディースパーティー開催案内書

千葉県SD連絡協議会の活動記録 1974年～2015年

年月日	活動内容（ゲスト・講師・発表者等）	会場	備考
1974年 3月 (S49)	千葉県スクエアダンス連絡協議会発足準備 クローバーリーフスクエアーズ 千葉SD愛好会		
4/27	INVITATION TO BALL (社交ダンスパーティー資金調達のため)	塚本ホール	
10/1	千葉県スクエアダンス連絡協議会発足 会長 小川晃弘		
11/17	千葉県スクエアダンス連絡協議会発足パーティー	小仲台小学校	
1975年 3/22, 23 (S50)	第1回千葉県SDジャンボリー ゲスト 酒井 剛 吉村元宏	九十九里センター	165名
11/29, 30	ラウンドダンス講習会 講師 山咲隆司 青山為彬	千葉青少年会館	
6月～11月	コーラークリニックの開催 12回 講師 山崎 一雄	千葉市中央コミュニティセンター	
10/5	第1回アドバンス講習会 県内コーラー	千葉市社会センター	30名
1976年 3/20, 21 (S51)	第2回千葉県SDジャンボリー ゲスト 和田 勝 友情出演 スピードウェスト 山崎一雄	九十九里センター	154名
11/21～23	第3回関東甲信越ブロックSD講習会 主管 講師 原 衛 酒井 剛 山崎一雄 山咲隆司 伊藤達彦	中央開発技能センター	62名
1977年 3/20, 21 (S52)	第3回千葉県SDジャンボリー ゲスト石井公弥, 友情出演 スピードウェスト 山崎一雄	九十九里センター	154名
11/12、13	第1回ラウンドダンス講習会 講師 山咲隆司・とき 青山為彬 渡辺斐子	千葉県東金青年の家	105名
1978年 4月 (S53)	第4回千葉県SDジャンボリー ゲスト 山咲隆司 友情出演 スピードウェスト 山崎一雄	北原荘(岩井)	140名
12/9, 10	第2回千葉県ラウンドダンス講習会 講師 酒井 剛 山咲隆司・とき	千葉市社会センター、轟公民館 千葉市中央コミュニティセンター	
1979年 4/15 (S54)	千葉県SD合同パーティー	千葉市中央コミュニティセンター	
12/8, 9	第3回千葉県ラウンドダンス講習会 講師 酒井 剛・和子 山咲隆司・とき 大塚修 吉野春枝	鶴舞青年の家	105名
1980年 3/22, 23 (S55)	第5回千葉県SDジャンボリー ゲスト 伊藤達彦 友情出演 山崎一雄	笠森保養センター	77名
55. 4～12月	千葉県RD指導者養成講座 4回 講師 酒井 �剛 相京道夫	千葉市中央コミュニティセンター	20名位
1981年 3/21, 22 (S56)	第6回千葉県SDジャンボリー ゲスト 大川康太郎 友情出演 山崎一雄	笠森保養センター	140名
12/12, 13	第5回千葉県ラウンドダンス講習会 講師 酒井剛・和子 堀江敏彦・紀代子 村越佐和子 金田和子	県青少年会館	
1982年 3/21, 22 (S57)	第7回千葉県SDジャンボリー ゲスト 尾崎隆敏	笠森保養センター	151名
10/29～31	第9回関東甲信越SD・RD講習会 講師 A1 和田勝 宇佐美敏則 A2 伊藤達彦 A2' 山咲隆司 B 綿貫 RD堀江俊彦 村越佐和子	県総合宿泊研修所	84名

年月日	活動内容（ゲスト・講師・発表者等）	会場	備考
1983年3/20, 21 (S58)	第8回千葉県SDジャンボリー ゲスト 山咲隆司 12/3, 4 第1回千葉県SD講習会 (4団体) 講師 B MS	笠森保養センター 鶴舞青年の家	145名
1984年3/24, 25 (S59)	第9回千葉県SDジャンボリー ゲスト 伊藤達彦 12/1, 2 第2回千葉県SD講習会 講師 窪園弘治 西山隆文 川上哲也 青山馨 小川良二 古川晴彦 高橋英夫	笠森保養センター 東金青年の家	133名 412名
1985年 3/23, 24 (S60)	第10回千葉県SDジャンボリー ゲスト 和田勝 酒井剛 (資料不足のため活動記録未掲載)	笠森保養センター	97名
1986年3/22, 23 (S61)	第11回千葉県SDジャンボリー 第3回千葉県SD講習会	千葉県青少年婦人会館	79名
1987年 11/27 (S62)	千葉県SD講習会 講師 浅沼幹三 窪園弘治 古川晴彦 高橋英夫	千葉市中央コミュニティセンター	63名
1989年 3/26 (H1年) 11/26	第14回千葉県SDジャンボリー 千葉県SD講習会(B P A1) 講師 山咲隆司 宮坂靖孝 古川晴彦 野村仁也 高橋英夫	都賀コミュニティセンター 千葉市中央コミュニティセンター	90名 99名
1990年 3月 (H2)	第15回千葉県SDジャンボリー ゲスト 伊藤達彦 千葉県SD講習会	浪川荘(蓮沼村)	166名
1991年 3/16 (H3)	第16回千葉県SDジャンボリー ゲスト 原井耕治 12/21～23 第18回関東甲信越支部 SD・RD講習会 A1 川島一典, A2山崎一雄, P窪園弘治・西山隆文 リーダー 辻田満 RD1 野村重一 RD2 鈴村真人	松戸市東部市民センター 県総合宿泊研修所	148名
1992年 (H4)	第17回千葉県SDジャンボリー ゲスト 和田勝 11/28 千葉県SD講習会 講師 B高橋英夫・宗内匡志, P 窪園弘治・西山隆文	千葉市勤労市民プラザ 千葉市中央コミュニティセンター	48名
1993年 1/31 (H5)	千葉県SD講習会 講師 MS浅沼幹三・野村仁也, P窪園弘治・西山隆文 3/12～13 第18回千葉県SDジャンボリー (第10回関東甲信越支部ジャンボリー)	千葉市中央コミュニティセンター 九十九里センター	101名 262名
10/24	千葉県SD講習会 講師 B高橋英夫・松本義光, A1望月進一・窪園弘治	松戸市八ヶ崎市民センター	84名
11/21	コーラーズクリニック 講師 尾崎隆 西山隆文	千葉市中央コミュニティセンター	21名
1994年 1/30 (H6)	千葉県SD講習会 講師 B 浅沼幹三・作田和徳, P 西山隆文・野村仁也 3/13 第19回千葉県SDジャンボリー ゲスト 9/25 コーラーズクリニック (総合音楽講座) 講師 山倉たかし 10/8～10 第21回関東甲信越支部 SD・RD講習会 主管 講師 A1辻田満 A2田島治 MS松永寿康・窪園弘治 B 西山隆文・高橋英夫 P 浅沼幹三・望月進一 RD 野村重一・泉水憲夫	県総合宿泊研修所 県総合宿泊研修所 千葉市中央コミュニティセンター 県総合宿泊研修所	150名 165名 13名 185名

年月日	活動内容（ゲスト・講師・発表者等）	会場	備考
1995年 1/29 (H7)	千葉県SD講習会 講師 B高橋英夫・古川晴彦, MS 窪園弘治・巣岩敬一 P 西山隆文・望月進一	県総合宿泊研修所	202名
2月 3/19	第20回千葉県SDジャンボリー (無料) 第1回千葉県コーラー研修会 講師 尾崎隆敏	印西町立中央公民館	238名
1996年 1/28 (H8)	千葉県SD講習会 B MS1 MS2 P	県総合運動場	
2月	第2回千葉県コーラー研修会 講師 山倉たかし	千葉市中央コミュニティセンター	
3/17	第21回千葉県SDジャンボリー	千葉市勤労福祉センター	
5/26	千葉県ラウンドダンス講習会 講師 金子清史 野村重一	松戸市森のホール21	152名
9月	日本FD連盟40周年 第12回全日本FD大会(幕張)を担当	千葉市勤労者福祉センター	
1997年 1/26 (H9)	千葉県SD講習会 講師 B 望月進一・高橋英夫 MS 伊藤光雄 P 巢岩敬一・西山隆文	千葉市勤労者福祉センター	246名
2月	第3回千葉県コーラー研修会 講師 山倉たかし	松戸市小金北市民センター	
3/16	第22回千葉県SDジャンボリー	松戸市森のホール21	307名
1998年 1/25 (H10)	千葉県SD講習会 講師 B窪園弘治, 南 国利, 西山隆文, 古川晴彦 MS関口由昭, 松永寿康 P望月進一, 巢岩敬一	千葉市勤労者福祉センター	263名
2/15	第4回千葉県コーラー研修会 講師 安野弘 望月進一	千葉市中央コミュニティセンター	23名
3/14～15	第23回千葉県SDジャンボリー ゲスト 和田勝 田島治	サンライズ九十九里	363名
10/10	千葉県RD講習会 講師 初級 泉水憲夫 中級 野村重一	千葉市勤労福祉センター	158名
1999年 1/31 (H11)	千葉県SD講習会 講師 A 南 国利・高橋英夫, B 西山隆文・安野弘 C 巢岩敬一・野村仁也	四街道市市民体育館	211名
2月	第5回千葉県コーラー研修会 講師 西澤駿二 田島治	千葉市中央コミュニティセンター	
3/21	第24回千葉県SDジャンボリー	県勤労福祉会館	214名
11/13, 14	第26回関東甲信越支部 SD・RD講習会 主管 講師 A1島田秀幸, A2山崎一雄, A3和田勝, 黒崎修二 MS 巢岩敬一, 作田和徳, P 望月進一, 窪園弘治 RD1 野村重一(ストラクター) RD2 金子清史・仲順子	千葉県流山青年の家	129名 +34名
2000年 1/30 (H12)	千葉県SD講習会 講師 B西山隆文・安川佳子, MS宮坂靖孝・安野 弘	佐倉市志津コミュニティセンター	247名
2/27	第6回千葉県コーラー研修会 講師 望月進一 野村仁也	千葉市中央コミュニティセンター	
3/11, 12	第25回千葉県SDジャンボリー ゲスト 山咲隆司 伊藤達彦	サンライズ九十九里	331名

年月日	活動内容（ゲスト・講師・発表者等）	会場	備考
2001年 1/28 (H13)	千葉県SD講習会 講師 B窪園弘治・竹内せき子, MS望月進一・森口久江 3/18 第26回千葉県SDジャンボリー 3/31 第7回千葉県コーラー研修会 講師 辻田満 西山隆文 11/25 千葉県RD講習会 講師 A 泉水憲夫・泉水純子, B 金子清史・仲順子	松戸市小金原体育館 松戸市小金原体育館 千葉市中央コミュニティセンター 松戸市小金原体育館	200名 324名 211名
2002年 1/27 (H14)	千葉県SD講習会 講師 B安野弘・石井美智子, MS西山隆文・作田和徳 2/10 第8回千葉県コーラー研修会 講師 堀岩敬一 窪園弘治 白田孝一 3/17 第27回千葉県SDジャンボリー 9/2 第1回千葉県DoSaDoパーティー 講師 安野弘 鈴木美佳 DoSaDoバッチの作成 デザイン 安野弘	松戸市小金原体育館 千葉市中央コミュニティセンター 市原市勤労会館 市原市市民会館	187名 29名 313名 355名 (165名)
2003年 2/16 (H15)	第9回千葉県コーラー研修会 講師 山本雅彦 伊藤達彦 2/25 千葉県SD講習会 講師 B高橋英夫・鈴木光児, MS森口久江・白田孝一 P 宮坂清孝・竹内せき子 3/15, 16 第28回千葉県SDジャンボリー ゲスト 勝亦隆夫 上野敏文 6/1 第2回千葉県DoSaDoパーティー 講師 望月進一 石井美智子	千葉市中央コミュニティセンター 千葉厚生年金休暇センター サンライズ九十九里 松戸市小金原体育館	35名 351名 320+111 (日帰り)名 311名
2004年 1/25 (H16)	千葉県SD講習会 講師 B 高橋英夫・熊野美佐子・安野弘・宗内匡志 MS 窪園弘治 鈴木美佳 2/15 第10回千葉県コーラー研修会 講師 宗内匡志 小金井正美 西山隆文 3/21 第29回千葉県SDジャンボリー (第29回関東甲信越支部ジャンボリー) 7/4 第3回千葉県DoSaDoパーティー 講師 西山隆文 安藤信正	千葉勤労市民プラザ 市原市青少年会館 松戸市森のホール21 千葉市蘇我市民プラザ	430名 624名 430名
2005年 1/30 (H17)	千葉県SD講習会 講師 B高橋英夫・日暮光子 MS望月進一・池田二三男 P 安野弘・竹内せき子 2/27 第11回千葉県コーラー研修会 講師 大久保光哉 井上忠志 3/12, 13 第30回千葉県SDジャンボリー ゲスト 田島 治 篠ヶ谷紀子 6月 千葉県SD連絡協議会のパンフレット作成 7/3 第4回千葉県DoSaDoパーティー 講師 森口久江 鈴木光児 7/3 コーラー体験会 講師 西山隆文	松戸市常盤平体育館 千葉県青少年女性会館 サンライズ九十九里 志津コミュニティセンター 志津コミュニティセンター	524名 36名 340+196名 367名

年月日	活動内容（ゲスト・講師・発表者等）	会場	備考
2006年 1/22 (H18)	第12回千葉県コーラーズ研修会 講師 川瀬真紀子, 鈴木光児, 西山隆文, 大久保光哉	千葉県青少年女性会館	35名
2/19	千葉県SD講習会 講師 B 窪園弘治,鈴木光児,渡部三喜男,安藤信正 MS 鈴木美佳 森口久枝	市原市市民会館	332名
3/19	第31回千葉県SDジャンボリー	千葉県労働者福祉センター	359名
7/9	第5回千葉県DoSaDoパーティー 講師 竹内せき子 白田 孝	松戸市常盤平体育館	376名
7月～2月	第1回新人コーラー研修会 5回+発表会 講師 高橋英夫	千葉市中央コミュニティセンター	10+4名
10/8	(社)日本FD連盟千葉県支部創立25周年記念パーティー	千葉市ポートアリーナ	
2007年 1/7 (H19)	千葉県SD講習会 講師 MS 白田 孝 水野 貢 B 熊野美佐子, 南喜久子, 高橋英夫, 池田二三男	千葉県労働者福祉センター	380名
2/25	第13回千葉県コーラーズ研修会 講師 上野敏文	千葉県青少年女性会館	47名
3/18	第32回千葉県SDジャンボリー	松戸市常盤平体育館	456名
7/8	第6回千葉県DoSaDoパーティー 講師 渡部三喜男 渡辺順子	四街道体育館	460名
6月～2月	第2回新人コーラー研修会 講師 高橋英夫	千葉市中央コミュニティセンター	7+2名
7/27, 28	第1回RD研修会 講師 小笠原真麻	サンプラザ市原 プラザホール他	15+106名
2008年 1/20 (H20)	千葉県SD講習会 講師 MS 望月進一, 日暮光子 B 池田二三男, 宮崎千枝子, 南国利, 渡辺 順子	松戸市森のホール21	414名
1/20	第1回クラブスタッフリーダー研修会 講師 井上忠志	松戸市森のホール21	
2/17	第14回千葉県コーラーズ研修会 講師 和田勝	さわやか県民プラザ	61名
3/15, 16	第33回千葉県SDジャンボリー 講師 金子裕行	サンライズ九十九里	574名
7/13	第7回千葉県DoSaDoパーティー 講師 望月進一 高野智	流山市生涯学習センター	391名
	第1回RDキュア一体験会 講師 西山美知代	流山市生涯学習センター	22名
	第2回クラブスタッフ・リーダー研修会 講師 武田好夫	流山市生涯学習センター	75名
10月～3月	第3回コーラースクール 5回+発表会 講師 森口久江	千葉市中央コミュニティセンター	12+11名
2009年 1/18 (H21)	千葉県SD講習会 講師 MS 西山隆文・南喜久子 B 鈴木美佳, 川瀬真紀子, 栗坂溢實, 大熊三枝子	市原市市民会館	512名
2/15	第15回千葉県コーラーズ研修会 講師 ロッド・ブラディッシュ 西山隆文	ウェルサンピア	44名
3/15	第34回千葉県SDジャンボリー	千葉勤労者福祉センター	547名

年月日	活動内容（ゲスト・講師・発表者等）	会場	備考
2009年 3/15 (H21)	第3回クラブスタッフ・リーダー研修会 講師 平山武史 石崎善彦	千葉勤労者福祉センター	67名
7/12	第8回千葉県DoSaDoパーティー 講師 高橋英夫 川瀬真紀子	八千代市総合生涯学習プラザ	377名
7/12	第4回クラブスタッフ・リーダー研修会 講師 熊野美佐子 竹内せき子 安野 弘	八千代市総合生涯学習プラザ	
7/12	第2回スクエアダンス一日無料体験会 講師 南国利	八千代市総合生涯学習プラザ	
8/20	第55回千葉市小中学校体育指導者合宿 講習会SD体験会 講師 南国利		先生100名
11/17	RDインストラクター養成コース 講師 谷昭彦	南流山センター	14名
H 21年10/3 ～H22年 2/28	第4回コーラースクール 6日間(2/28発表会) 講師 森口久江	千葉市中央コミュニティセンター	8+4名
2010年 1/24 (H22)	千葉県SD講習会 講師 B 熊野美佐子, 澤井悦子, 渡辺順子, 日暮光子 MS 竹内せき子・山野幸夫	松戸市森のホール21	438名
1/24	第5回クラブスタッフ・リーダー研修会 講師 半田啓治 西山隆文	松戸市森のホール21	
1/31	第16回千葉県コーラーズ研修会 講師 伊藤達彦 金子裕行 望月進一 ※MS定義配布	サンプラザ市原	61名
3/13～15	第35回千葉県SDジャンボリー ゲスト 大岩幸夫	サンライズ九十九里	326+205名
7/18	第9回千葉県DoSaDoパーティー 講師 熊野美佐子 石井美智子	松戸市森のホール21	495名
7/18	第3回SD一日無料体験会 講師 西山隆文	松戸市森のホール21	51名
7/18	第6回クラブスタッフ・リーダー研修会 講師 沖吉和祐	松戸市森のホール21	64名
10/30, 31	第37回関東甲信越統括支部 SD・RD講習会 講師 A1西山隆文, A2a 森口久枝, A2b 伊藤達彦 A2c 金子裕行 RDキュア 野口壽代子 MS 南国利, 竹内せき子 P 望月進一, 栗坂溢實 AD 上野敏文	幕張セミナーhaus	130名
H22年11月 ～23年2月	第5回コーラースクール 5回+発表会 講師 西山隆文	千葉市中央コミュニティセンター	9+3名
12/4	第2回RD研修会 発表者 泉水憲夫 谷昭彦 宮川昭三	四街道文化センター	19名
2011年 1/30 (H23)	千葉県SD講習会 講師 B 池田二三男, 高野智, 鈴木美佳, 上島晟 MS 森口久枝・作田和徳	千葉県労働者福祉センター	506名
1/30	第7回クラブスタッフ・リーダー研修会 講師 千葉市消防署員	千葉県労働者福祉センター	69名
2/27	第17回千葉県コーラーズ研修会 講師 土屋英明	サンプラザ市原	53名
3/20	第36回千葉県SDジャンボリー 東日本大震災の為開催中止	松戸市森のホール21	*****

年月日	活動内容（ゲスト・講師・発表者等）	会場	備考
2011年 7/10 (H23)	第10回千葉県DoSaDoパーティー 講師 窪園弘治 第4回SD一日無料体験会 講師 熊野美佐子 第8回クラブスタッフ・リーダー研修会 講師 武田好文	千葉県労働者福祉センター 千葉県労働者福祉センター 千葉県労働者福祉センター	436名 18名 73名
2023年10月 12月	第6回コーラースクール 5回+発表会 第3回RD研修会	千葉市中央コミュニティセンター 南流山センター	10+3名 16名
2012年 1/29 (H24)	千葉県SD講習会 講師 鈴木光児 熊野美佐子 望月進一 石井美智子 福本時子 黒川三喜子 1/29 第9回リーダー・スタッフ研修会 講師 伊藤則子 2/26 第18回千葉県コーラーズ研修会 講師 田島治 3/18 第37回千葉県SDJ兼日連千葉県支部創立30周年記念パーティー	松戸市森のホール21	418名
5/20	第5回RD研修会(キュア研修) 発表者18名	四街道文化センター	25名
7/15	第11回千葉県DoSaDoパーティー 講師 栗坂溢實 第5回SD一日無料体験会 講師 竹内せき子 第10回リーダー・スタッフ研修会 講師 和田 勝	松戸市森のホール21	447名
10/7	第6回RD研修会(研修パーティー)	南流山学習センター	102名
24年 10月 ～25年2月	第7回コーラースクール 5回+発表会 講師 森口久江 新規クラブの育成	千葉市中央コミュニティセンター	10+9名
11/7 , 14	講師 福本時子	成田市 7日38名(応援15名) 14日31名(応援13名)	
2013年 1/27 (H25)	千葉県SD講習会 講師 B 栗坂溢實, 日暮光子, 白田孝, 川瀬眞紀子 MS 宮坂清孝 渡辺順子	市原市民会館	550名
2/11	第19回千葉県コーラーズ研修会 講師 勝亦隆夫 久力義之	サンプラザ市原	71名
3/16, 17	第38回千葉県SDジャンボリー 講師 原井耕治	サンライズ九十九里	501名
6/30	第7回キュア研修会	四街道文化センター	18名
7/18	第12回千葉県DoSaDoパーティー 講師 森口久江 渡辺順子 西山隆文 第11回リーダー・スタッフ研修会 講師 合阪幸三	松戸市森のホール21	579名
9/15	第8回キュア研修会 (RDパーティー)	松戸市森のホール21	62名
10月1日 ～26年2月	第8回コーラースクール 5回+発表会 講師 森口久江	志津コミュニティセンター 千葉市中央コミュニティセンター	58名 13+3名

年月日	活動内容（ゲスト・講師・発表者等）	会場	備考
2014年 1/26 (H26)	千葉県SD講習会 講師 B 大熊三枝子, 作田和徳, 高野智, 入戸野尚子 MS 竹内せき子 熊野美佐子 2/9 第20回コーラー研修会(雪のため中止) 参加者10名位自主研修をした	松戸市森のホール21 千葉県教育会館	550名
3/23	RDインストラクター養成コース 講師 谷昭彦	四街道文化センター	13名+3名
3/30	第39回千葉県SDジャンボリー 機関誌創刊号発行 2500部	松戸市森のホール21	545名
5/6	第7回キュアーレ研修会	ミレニアムセンター佐倉	19名
5/18	第1回コーラースクール(初心者) 講師 西山隆文	千葉市中央コミュニティセンター	16名+3名
6/15	第20回コーラー研修会 講師 上野敏文 望月進一	千葉県教育会館	62名
7/13	第13回千葉県DoSaDoパーティー	松戸市森のホール21	468名
7/13	第12回リーダー・スタッフ研修会 講師 中村禮子	松戸市森のホール21	65名
7/13	第7回スクエアダンス一日体験会 講師 石井美智子	松戸市森のホール21	25名
10/5	第8回ラウンド研修パーティー	南流山センター	83名
10/26	第60回千葉県レクリエーション大会参加 (デモ及びパーティー)	千葉県総合スポーツセンタースポーツ館	250名
2015年 1/26 (H27)	第2回インストラクター養成コース 講師 千葉県SD講習会 講師 MS 鈴木美佳 原口孝一 B 大熊三枝子, 出藏カツヨ, 渡部三喜男, 芝岡チヨイ 3/13, 14 第21回コーラー研修会 講師 マイク・シストローム(米国)	志津コミュニティセンター 市原市市民会館 TKPガーデンシティ千葉	16名 562名 67名
3/14, 15	第40回千葉県SDジャンボリー ゲスト マイク・シストローム	TKPガーデンシティ千葉	1020名
3/14	ウェルカムパーティー	TKPガーデンシティ千葉	202名

千葉県のスクエアダンスの思い出

先輩の方々に、昔を振り返って当時のスクエアダンスの状況を語って頂きました。スクエアダンスを自分たちでやろうと言う強い情熱が、勉強の輪を広げ、様々な人脈を作つて行きました。

県連創生期ごろから、・・・まで

クローバーリーフスクエアーズ
窪園 弘治

県連が誕生して今年で40周年を迎える、継続してSDを踊っている、また設立時を知っている数少ないなかの1人、窪園です。当時の記憶が薄れてきてますが、振り絞り書いてみたいと思います。私は、第1回ジャンボリーが終わった翌月の昭和50年4月にクローバーリーフにバンドメンバーとして入会しました。当時、県連の加盟団体は、私の所属のクローバーリーフ、市原ファミリー、千葉SD愛好会(現在廃部)の3クラブで、100名も届かない人数であったと記憶しています。

20代の人が中心で、人数はすぐなかつたけれど何事にも熱く、カップルになるひともかなり多くいました。コールの指導にあたっては、現在、長野県でSDの活動を行っています山崎さんが、当時、江戸川SDC(現在、城東SDC)所属で、幕張に住んでおり、当時の千葉のコーラーが(私も)大変お世話になっております。コールはエネルギーで、また厳しい指導で、私とN氏が「金と暇と素質」がなければ、コーラーとして向いてないとよく言われましたが、以外と2人だけ今も続いているのが実態です。ジャンボリーには、県連の顧問として、5~6周年ぐらいまで、毎年長野から参加され、ゲストコーラーと一緒に迫力あるコールを聞かせていただきました。

県連発足から8年間は、3クラブで協力しながら活動を行つてきましたが、千葉市が拠点地区にコミュニティーセンターを造つて行く施策を打ち出し、千葉市都賀地区に完成と同時に、クローバーリーフのバックアップにより、SDCつがむらが発足(1983年、昭和58年)しました。コミュニティーセンターは、その後千葉市内の各地に完成し、それと同時に、稲毛ティーカップスクエアーズ、ブルーベルスクエアーズなど市内にクラブが増えingました。

一方、SDCつがむらが発足し、2~3年たつた頃、松戸方面でも、故加藤さん(レクダンス)、故中田さん(オールドSD)が中心になり、故浅沼さんをコーラーに招聘し、スクエアダンスの活動を開始しました。当然、県連としてもバックアップし、私たちも千葉から土曜日の夕方、応援のために松戸まで車で飛ばし、松戸のかたと一緒にダンスを楽しみました。そのなかで、例会だけでは物足りず、加藤さん

自宅(4セット踊れた)で、また SD を踊り、食べて、飲んで思い切りご馳走になり、楽しい思い出として記憶に残っています。今思えば、当時はバブル真っ只中でした。

その後、当時私たちにとっては、伝説の人だった西澤さんの復帰等もあり、SD が東葛方面にも広がっていましたと 思います。平成に入ると女性が急増し、そのなかで積極的な姿勢を持ったフォークダンス出身の女性が、クラブ作りに熱心で、県内各地にサークルが誕生していきました。私もいくつかのクラブ立ち上げに協力をしましたが、クラブを作ろうとするその熱い思いは、見習わなければならぬことも多くありました。こうして40年前には想像もできない約2000人が SD を楽しんでいます。いま思えば40年いろいろなことがありましたが、継続は力なりです。そして、今、これから、いかに SD を楽しむかを引き続き探していくたいと思います。

新人コーラーパーティーと千葉県コーラー研修会

京葉マリーンスクエアーズ
安野 弘

私が全日本スクエアダンス講習会の A 2-a コースに参加したのは、平成 3 年 3 月 1 ~ 3 日でした。その年の 7 月 7 日にそのメンバーを中心に新人コーラーパーティーを開催しました。参加のコーラーが参加費を払い、アドバイザーとして辻田氏と金子氏にお願いしました。アドバイザーにコールの問題点 課題をチェックしてもらいました。関プロからも補助があり、その後、年 2 回平成 8 年までに 10 回行いました。参加コーラーは関東各地からありました。参加申し込みすれば必ずコールを体験でき、アドバイスもしっかり受けることが出来ますので、新人にはいい機会になったのではないかと思います。

丁度その頃、千葉県でコーラー研修会の声があり、平成 7 年に故浅沼氏（当時松戸コーンズ）のお世話で尾崎氏講師による研修会が開催されました。第 2 回、第 3 回は作曲家の山倉たかし氏で開催されました。その後は、窪園氏達と話し合い、代表を私で進めようということになりました。当初は県の応援による有志研修会でしたが、平成 12 年から県連行事となりました。また、平成 18 年からは県連が 4 ブロック化されたので、各ブロックからコーラー研修委員が選ばれ組織化されました。毎年 7 月に船橋に集まりテーマを検討し、最終的に県連役員とも打合せてテーマ決定をしました。西澤氏のカントリーダンスの利用、田島氏のコールの勉強の仕方、望月さんのパソコンの SDへの利用と実習、土屋氏のボディフロー、山本雅彦氏の MD 利用。また、ビギナー講習法については和田氏に。スタンダードアプリケーションについては故小金井氏に、C R A M S は金子さん、コーラーラブ委員会のアプリケーション検討会（A R C）の報告は上野氏に、ボイストレーニングは声楽家の大久保氏にお願いしました。

平成21年の第15回には宿泊研修を千葉厚生年金休暇センターで行いました。これまで多くのテーマを開催しました。各研修会の後の講師を囲んでの懇親会では、コーラー間の横のつながりも出きたように思います。2年前から大石さんに委員長もかわり、新しく取り組まれておりますので今後の発展が楽しみです。

オークス スクエアーズのあゆみ

オークススクエアーズ

宮坂 悅子

福岡育ちが東京転勤で柏に移り住んで、ある年の大学の同窓会での話からオークススクエアーズが生まれたのです。柏の地でフォークダンスを踊っている仲間がスクエアダンスに興味を持って、やってみたいと談合。宮坂清孝は学生時代F DもS Dも踊っていました。そこで自宅に一番近い江戸川S D C（現在 城東S D C）に出かけて勉強し直し、堀江ショップでレコードを買い求め、準備が整い、昭和61年（1986年）オークス誕生となります。F D仲間のご主人方にも声をかけ、地元の青年館で踊り始めました。20～30代の頃の話です。初代会長は馬渕はるみさん。その内、話を聞きつけた各方面のF D仲間が集まり始めました。

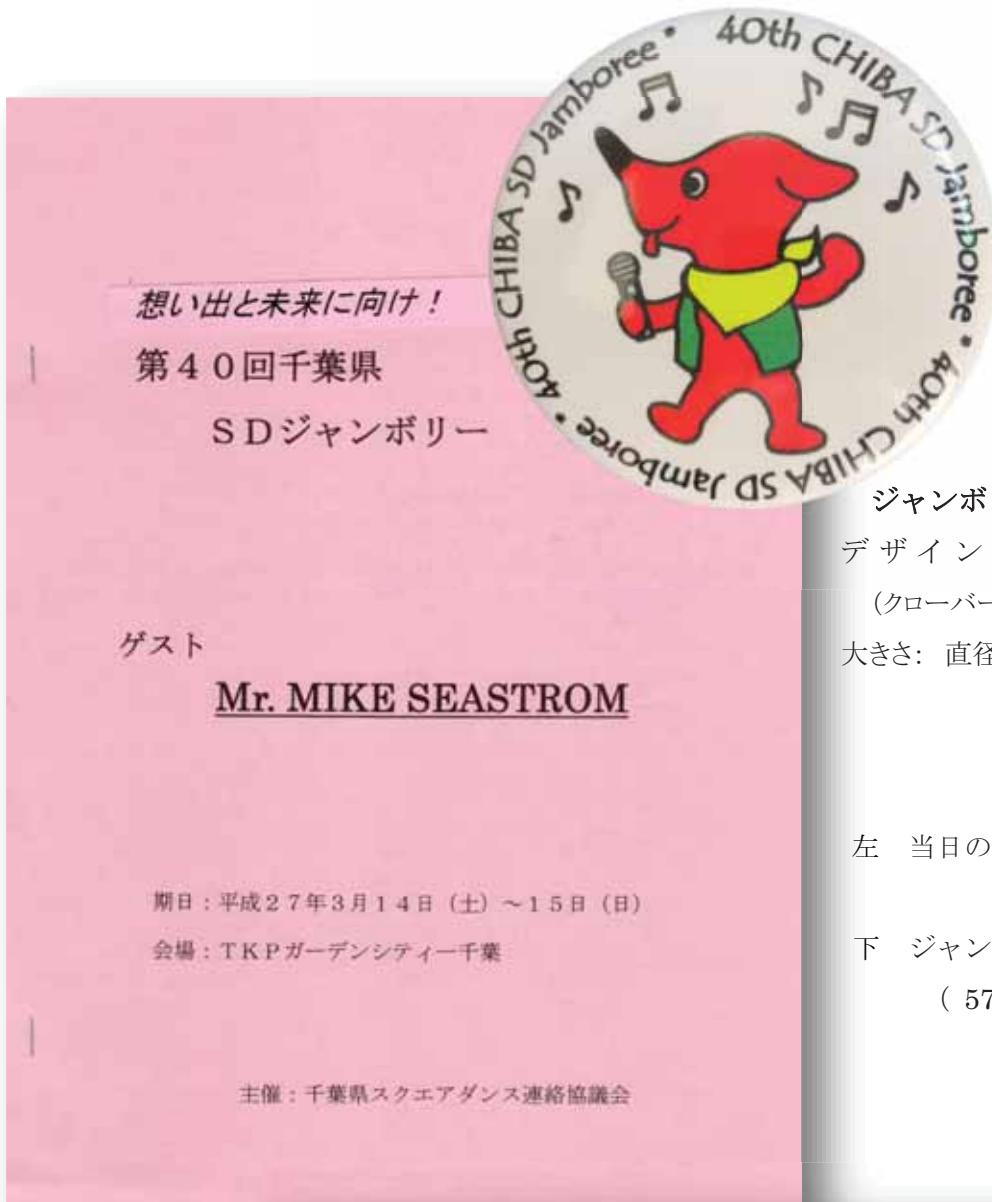
その中から望月進一さんは後に松戸パインコーンズ（昭和62年）、柏トーランス（昭和64年）そしてメイプル（平成11年）と活動を広げて行きました。渡辺幸次・順子夫妻は平成10年にMSサークルのカーリQ'sを立ち上げました（この時オークスの例会レベルはアドバンス）。

活動として、平成9年に南浦和のゆうゆう倶楽部にて初めての合宿。平成21年には白子にて柏3姉妹（オークス、トーランス及びカーリQ'sの会長が女性）合宿。オークスのアニバーサリーは5年に1回行います。第1回は平成3年に5周年記念を実施。平成28年7月3日には30周年記念として、柏の葉カンファレンスセンターで行います。

現在オークスは会員14名（内 夫婦4組）。会長は（平成11年から2代目）宮坂悦子です。例会のレベルはアドバンスで、ビジターも参加して3～4セットでぎやかに踊っています。コーラー（4名+α）が多彩な顔ぶれなので、ミニパーティーのような楽しさが分かっていただけると思います。オークスは人の縁、地縁によってどんどん成長してきました。県連の行事への参加、地元クラブへの応援とささやかですが、ダンスを通しての仲間とのふれあいを確かめ合っています。

第40回千葉県スクエアダンスジャンボリー特集

第40回の節目を迎えた千葉県スクエアダンスジャンボリーには、多くのご来賓、コーラー、ダンサーの皆様にお集まり頂き、千葉県連の創立40年をお祝いしました。ここにジャンボリー特集を組み、その様子をお伝えします。



ジャンボリー記念バッジ
デザイン：入戸野尚子氏
(クローバーリーフスクエアーズ)
大きさ：直径 34 mm 缶バッジ

左 当日の配布資料 (A4版)

下 ジャンボリー入場券
(57 × 210 mm)



Guest Caller for the 40th Chiba Square Dance Jamboree

Mike Seastrom

Congratulations on the 40th Chiba Square Dance Jamboree

Welcome and thank you for attending the 40th Memorial Jamboree of the Chiba Prefecture. I was honored to be invited to call and lead seminars at this important event and am excited to have the opportunity to share information and also learn from the many fine callers that are attending. We are so fortunate to enjoy this very unique dance we call square dancing. It is a dance where people of all ages, all walks of life, and all nationalities can come together for fun , fellowship, exercise, and share the joy of moving to music. Dancing is truly a celebration of life! Callers are fortunate enough to lead this celebration. There are many fine callers that will be participating in this Jamboree this weekend and I am very proud to be on the program with every one of them. Since most of the time we call by ourselves, it's more fun for me when I get to share the stage with other callers, and some of the finest callers in the world are right here Japan. Thank you for joining us at the 40th Chiba Square Jamboree! Welcome to the fun as we celebrate, share the joy of fellowship, and dance.

第 40 回千葉県 SD ジャンボリーおめでとうございます！

第 40 回千葉県記念ジャンボリーにご参加のみなさん、ようこそ、そしてご参加 御礼申し上げます！ 私はこの非常に大事な行事に招待されて、コールする事が出来、またセミナーに参画出来る事を誇りに思います。そして多くのコーラーが参加されて一緒に勉強できる事、いろんな情報が得られる機会が持てて嬉しいです。私はこの非常にユニークなスクエアダンス (SD) を楽しむことが出来てとても幸せです。SD は年齢に関係なく踊れて、生涯学習に、国籍に関係なく楽しめ、友情をはぐくみ音楽に乗って動ける楽しさがあります。ダンスをする事というのは本当に人生を楽しめます。コーラーさんはこの人生の楽しみを十分培ってくれます。この週末のジャンボリーに多くのコーラーさんが参加するでしょう。私は多くの参加するコーラーの一員として、このプログラムに参加出来る事を誇りに思います。これまで私は、自分でコールしてきましたが、今度は、ここ日本で世界的な素晴らしいコーラーさんの仲間と一緒にステージに立ち、コールが出来ますので本当に楽しみです。 第 40 回千葉 SD ジャンボリーにご参加の皆様、友情を育みそしてダンスを楽しみましょう、楽しいお祭りに参加された皆様ようこそ、本当に有難うございます。

マイク・シーストローム

第 40 回記念千葉県 SD ジャンボリー「想い出と未来に向け！！」

第 40 回千葉県ジャンボリーは 2015 年 3 月 14 日～15 日の二日間、TKP ガーデンシティー千葉の会場で開催されました。昭和 49 年に千葉県 SD 連絡協議会が発足し、ここに 40 年を迎えた記念すべき大会となりました。参加者は 14 日が 522 名、15 日が 864 名となりました。

大会のキャッチフレーズは「想い出と未来に向け！！」とし、多くの SD 愛好家に楽しい二日間を過ごしてもらえるよう、様々な趣向を凝らしました。多くのコーラーに加えて、アメリカから Mike Seastrom 氏を迎え、ゲストタイムには美しいソフトな音声の、流れるようなコールに、会場は大いに盛り上りました。さらに日本のコーラーさんとのコラボレーションも行われ、白熱したコールに会場は溢れんばかりの熱気に包まれました。多くのダンサーは SD の楽しさを大いに満喫することが出来ました。

13、14 日には Seastrom 氏をゲスト講師に迎えたコーラー研修会(67 名参加)も開かれ、実践的な指導を受けました。彼は 10 歳から SD を始め、コールと指導に豊富な経験を持たれています。SD の楽しみをぜひ広げて欲しいとのメッセージがありました。

14 日にはウェルカムパーティーが開催され、200 名を越す参加者があり、バンド演奏と Seastrom 氏によるコールで SD を踊りました。ドアプライズや写真撮影など会場は終始和やかな雰囲気で一杯でした。パーティーの最後には、東京音頭を会場いっぱい輪になって踊り、友好を深めたひと時でした。

日本スクエアダンス協会会长沖吉氏、名誉会長高瀬氏をはじめとする多くのご来賓の方々から、ご祝辞と励ましの温かいお言葉を賜りましたことに、厚くお礼申し上げます。



千葉県 SD 連絡協議会 川崎会長

Mr. Mike Seastrom , Guest Caller

マイクさんと一緒に3日間

クローバリーフスクエアーズ 渡部 三喜男

第40回千葉県SDジャンボリーでは、3日間マイクさんの通訳として一緒にさせていただきました。マイクさんは10歳からスクエアダンスを始め、以来40年以上にわたり、SDの普及発展に尽くされています。クリアな発声と抜群の歌唱力で多くのダンサーが魅了されました。コーラーセミナーでは、アメリカでのビギナーの育成方法やSDの歴史、コーラーとしての心構え、更に著作権問題など、様々なテーマについての講義でした。今回の機会を通して豊富な経験と実力に培われたコーラーだけあって、マイクさんのSDに対する熱意がダイレクトに伝わってきました。

マイクさんは、毎日毎日を常に新しい日（ニューデイ）として新鮮な気持ちで迎えるため、その日が何の日かを必ず調べ、その言われに思いを馳せることを実践しておられます。ちなみに3月14日はナショナルポテトチップスデー、15日はインクレディブルキッズデー（素晴らしい子供達の日）との事でした。

マイクさんは、これまで何度も訪日されていますが、「本大会では多くの若手コーラーやコーラーの卵達と一緒に、コールの勉強やコラボができて楽しかった」と話されておられました。これまで全国的に有名なコーラーとコラボしたことはあっても、日本の若手コーラーと一緒にコールをしたのは初めてだったからだそうです。更に、多数のコーラーが参加していたことにも驚かれ、日本のスクエアダンス界の将来を大いに期待されておられました。かく言う私も、マイクさんと一緒にコールをさせて頂きました。本場、アメリカのプロコーラーと一緒にステージに立てるなど、まるで夢のようで、シンギングでは素晴らしいハーモニーをつけていただき、とても感動しました。最後に、私と同じく通訳を担当された入戸野さんはじめ、諸先輩の方々、この大会を企画・開催された県連関係者の皆様に感謝申し上げ、結びとします。

マイクさんとコラボレーション

稔台SDサークル 石井 美智子

県連からSDジャンボリーでゲストのマイクさんと一緒にコールをとのお話をあった時は、少し不安を感じましたが、千葉ニュータウンの日暮さんと一緒に聞き、前向きな気持ちに変わりました。Singingの曲目を数曲欲しいとのことで二人で相談し、お互いの例会に出向き数回練習しました。マイクさんと

コーラーセミナーで初めてお目にかかりました。研修一日目の終了後、3人で Singing のみ 10 分ほどリハーサルをしました。(今まで経験したことのない緊張) ウェルカムパーティーでは ベルフラワーの竹内さんと一緒にマイクさんと話をする機会があり(勿論 通訳は入戸野さん 有難う) コールの事よりご家族のお話を楽しく聞きました。大変 frankな方で、翌朝 Good sleep? と聞かれ(これぐらいなら私にも判ります) No. と答えると 笑顔で Your costume is very good ! の一言で一気にリラックス。(ここが日本の男性と違う所かな) 本番では前夜の歓談で身近に感じたマイクさんと、楽しくコールする事ができ、とても心に残る夢のような時間でした。(コールを辞めないで良かった・・・)



マイクさんとコラボレーション
左から日暮さん、マイクさん、石井さん

千葉ジャンボリーは楽しい～ ！

市原ファミリースクエアーズ 喜田 孝子

千葉県 SD ジャンボリーが始まると一瞬にしてマイクさんのコールで沸き上がります。渡部さん、原口さん、宮川さんの通訳と傍らでマイクさんに説明される入戸野さんの各面々の活躍に会場はホッ。

ウェルカムパーティーでは、カントリーバンドの演奏とカントリーソング。皆、ほろ酔いのまま SD と CW を踊り出しました。泉水会長がマイクさんをテーブルに連れて来られ、しっかり握手！

2日目も最後まで楽しく踊りました。



マイクさんを囲んで

WELCOME PARTY

実行委員 原口 孝一

千葉ジャン 1 日目のパーティー終了後、ゲストのマイクさんを迎えてウェルカムパーティーが開催されました。県内外から 200 人以上の参加者があり、食事を楽しみながらの語らいや、迫力のあるカントリーバンドの演奏、マイクさんとバンドのコラボ演奏で会場全体がノリノリ。演奏とコールに合わせて至る所で SD やカントリーダンスを楽しみ、合間に豪華なドアープライズも行われ大盛況でした。フレンドリーで素敵なマイクさんはサービス精神も旺盛で、大勢の方々との写真撮影にスマイル・スマイルでした。ホテル宿泊なので、帰宅の煩わしさを心配することもなく、存分に楽しい一時を過ごすことができました。素晴らしいウェルカムパーティーでした。

コーラー研修会報告：Seastrom 講師

コーラー研修委員 大石 哲也

平成 26 年度のコーラー研修会は、第 40 回千葉県 SD ジャンボリーのゲストコーラー マイク・シーストローム氏を講師に迎え実施しました。

セミナーは 3 つのセッションに分かれ、1) 基調講演 2) 中堅コーラーの実技と指導 3) ベテランコーラーのクリニック という手順で進められました。同時通訳を含めて 7 時間弱の講習でしたが、有意義なセミナーでした。

基調講演では、①ビギナー講習の問題点 ②コーラーの心の問題 ③クラブ運営の方法 など多岐にわたり、彼のコーラーラブのミッションである、スクエアダンス教師としての経験談は、クラブ運営に携わる方々にも有意義なものでした。



コーラーセミナー 講師：マイクさん 聴講生 67 名

千葉県連設立 40 周年記念 第 40 回千葉県 SD ジャンボリー

TKP ガーデンシティー千葉にて 2015. 3. 14～15



会場はダンサーの熱気であふれています



軽快に踊って！



マイクさんのコールで踊ります



私たちジャンボリーが大好きです



セレモニー ご来賓の方々



セレモニー ダンサーの皆さん



ウェルカムパーティー
マイクさんとバンド演奏



みんな輪になって東京音頭！

千葉県SDジャンボリーの開催記録 **1975年～2015年**
 (昭和50年～平成27年)

回数	年月日/場所	ゲストコーラー	募集数	参加者	備 考
第1回	1975年3月22～23日 (昭和50年) 九十九里センター	吉村元宏 普及会 酒井 剛 吉村元宏 メリーパイオニア	150名	165名	春の房総 波と踊ろう 県連主催の第1回 ジャンボリー
第2回	1976年3月20～21日 (昭和51年) 九十九里センター	和田 勝 東京SDC	150名	154名	春の房総 波と踊ろう
第3回	1977年3月20～21日 (昭和52年) 九十九里センター	石井公弥 ニューゲター&ブーツ	150名	154名	友情出演 山崎一雄
第4回	1978年4月15～16日 (昭和53年) 岩井海岸 北原荘	山咲隆司 スクエアホッパーズ		140名	友情出演 山崎一雄
第5回	1980年3月22～23日 (昭和55年) 笠森保養センター	伊藤達彦		140名	友情出演 山崎一雄
第6回	1981年3月21～22日 (昭和56年) 笠森保養センター	大川廉太郎		140名	友情出演 山崎一雄
第7回	1982年3月21～22日 (昭和57年) 笠森保養センター	尾崎隆敏		151名	
第8回	1983年3月20～21日 (昭和58年) 笠森保養センター	山咲隆司 スクエアホッパーズ	120名	145名	友情出演 山崎一雄
第9回	1984年3月24～25日 (昭和59年) 笠森保養センター	伊藤達彦		133名	
第10回	1985年3月23～24日 (昭和60年) 笠森保養センター	和田 勝/和田和子 東京スクエアDC 酒井 剛 メリーパイオニア		97名	友情出演 山崎一雄
第11回	1986年3月22～23日 (昭和61年) 千葉県青少年婦人会館	田島 治 鎌倉ビーチ&スターズ		79名	
第12回	(昭和62年)	不詳			
第13回	(昭和63年)	不詳			
第14回	1989年3月26日 (平成元年) 都賀コミセン	不詳		90名	

回数	年月日/場所	ゲストコーラー	募集数	参加者	備 考
第15回	1990年3月10~11日 (平成2年) 九十九里 浪川荘	伊藤達彦 カントリーSQ 田島 治 鎌倉ビーチ&スターズ	130名	166名	
第16回	1991年3月16日 (平成3年) 松戸市東部市民センター	****		148名	
第17回	1992年3月15日 (平成4年) 千葉勤労市民プラザ	和田 勝 東京スクエアDC			
第18回	1993年3月13~14日 (平成5年) 九十九里センター	****	200名	262名	第10回関東甲信越SD ジャンボリー 大会会長 安藤日出夫
第19回	1994年3月13日 (平成6年) 県総合宿泊研修所	****		165名	
第20回	1995年3月19日 (平成7年) 印西町立中央公民館	****		238名	みんなで拡げよう 一万人の輪
第21回	1996年3月17日 (平成8年) 千葉勤労市民プラザ	****			みんなで拡げよう 一万人の輪
第22回	1997年3月16日 (平成9年) 松戸市森のホール21	****		307名	みんなで拡げよう 一万人の輪
第23回	1998年3月14~15日 (平成10年) サンライズ九十九里	和田 勝 東京スクエアDC 田島 治 鎌倉ビーチ&スターズ	280名	363名	
第24回	1999年3月21日 (平成11年) 県勤労福祉会館	****		214名	
第25回	2000年3月11~12日 (平成12年) サンライズ九十九里	山咲隆司 ヨコハマサニーコースト 伊藤達彦 カントリースクエアーズ	300名	331名	
第26回	2001年3月18日 (平成13年) 松戸市小金原体育館	****		324名	
第27回	2002年3月17日 (平成14年) 市原市勤労会館	****		313名	めざそう千葉県、 1000人突破

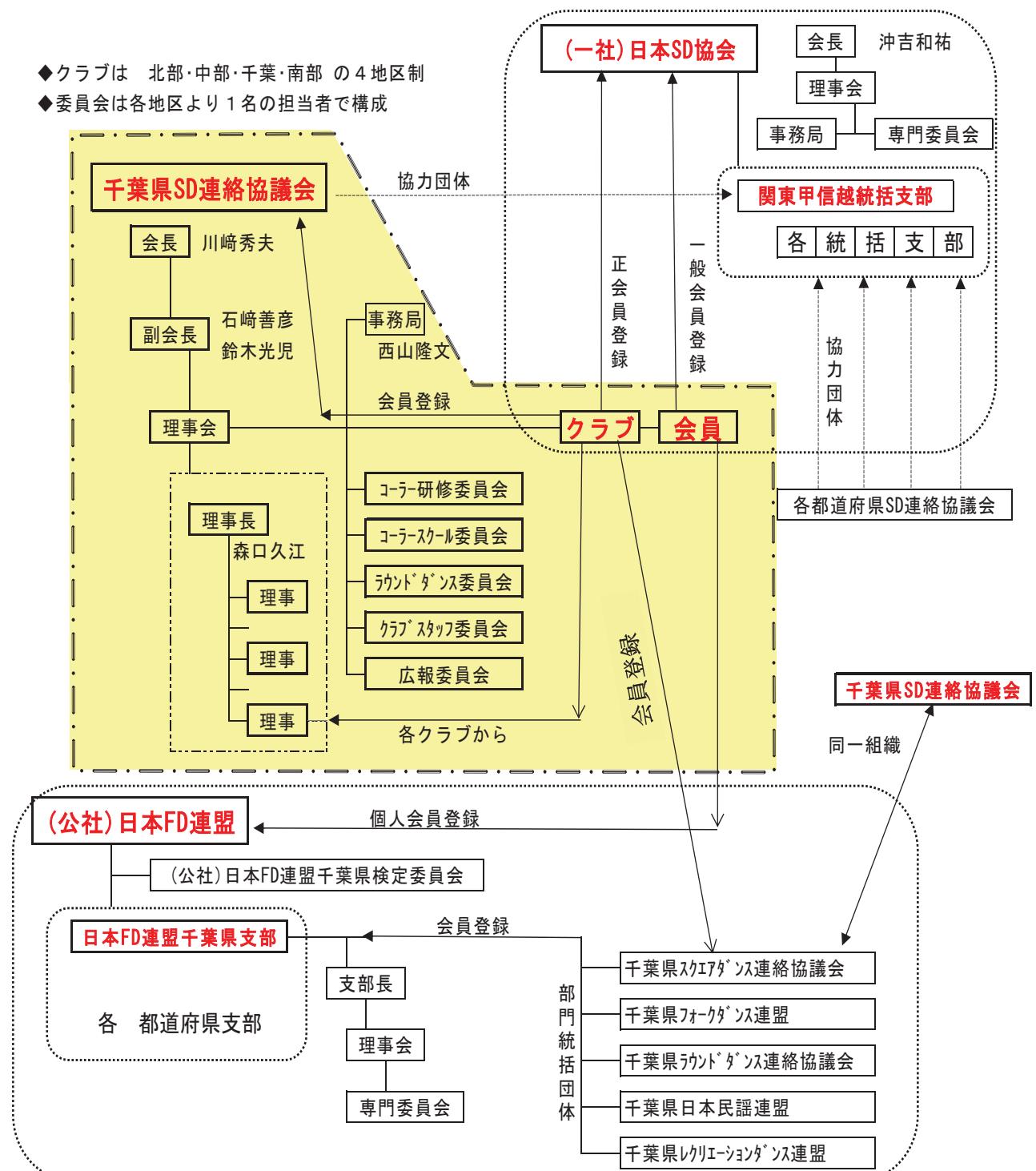
(注) **** 印は地元コーラーが担当

回数	年月日/場所	ゲストコーラー	募集数	参加者	備 考
第28回	2003年3月15~16日 (平成15年) サンライズ九十九里	勝亦隆夫 名古屋ポップコーンズ 上野敏文 スクエアナンズ	290名	431名	
第29回	2004年3月21日 (平成16年) 松戸市森のホール21	****		624名	第21回関東甲信越 SDジャンボリー
第30回	2005年3月12~13日 (平成17年) サンライズ九十九里	田島 治 鎌倉ビーチ&スターズ 篠ヶ谷紀子 静岡ハッピーハート			
第31回	2006年3月19日 (平成18年) 県労働者福祉センター	****		359名	
第32回	2007年3月18日 (平成19年) 松戸市常盤平体育館	****		456名	めざそう千葉県、 2,000人突破
第33回	2008年3月15~16日 (平成20年) サンライズ九十九里	金子祐行		574名	
第34回	2009年3月15日 (平成21年) 千葉労働者福祉センター	****		547名	
第35回	2010年3月13~14日 (平成22年) サンライズ九十九里	大岩幸夫		531名	
第36回 (中止)	東日本大震災の為 開催中止 (松戸市森のホール21)	-----	-----	-----	-----
第37回	2012年3月18日 (平成24年) 県労働者福祉センター	****		512名	日連千葉県支部創立 30周年記念パーティー
第38回	2013年 (平成25年)	****		501名	
第39回	2014年3月30日 (平成26年) 松戸市森のホール21	****		545名	
第40回	2015年3月14~15日 (平成27年) TKPガーデンシティ千葉	Mr. Mike Seastrom		864名	5/13コーラーセミナー 講師：Mike 氏 67名参加

資料集

1. 千葉県スクエアダンス連絡協議会 組織と体制 P72
2. 千葉県 SD 連絡協議会の歴代役員 P74
3. 千葉県 SD 連絡協議会 専門委員会の歴代委員長 P74
4. 千葉県 SD 連絡協議会 2014 年度理事リスト P75
5. 加盟ダンサー人数のクラブ別・男女別・年度推移表 P76
6. 千葉県連 規約 (最新版) P79
7. 千葉県連加盟 SD クラブマーク一覧表 P82
 - 1) 北部ブロック P82
 - 2) 中部ブロック P83
 - 3) 千葉ブロック P84
 - 4) 南部ブロック P85
8. 千葉県連 公式マーク P85

千葉県 SD 連絡協議会組織と関係機関との関連図



千葉県SD連絡協議会 体制表 2015年度

《県連登録クラブ地区制》

No	クラブ名	会員数
	北部ブロック (13クラブ)	H26 H27
1	我孫子スクエアダンスクラブ	76 75
2	オーフススクエアーズ	11 10
3	柏カリ-Q'S	17 17
4	柏トーランス	63 66
5	スイート・ハート・スワインガーズ	8 4
6	流山Azalea SD Club	36 38
7	流山S. D. C	31 30
8	東葛ラウンドダンスクラブ	18 20
9	松戸SD協会	36 36
10	松戸パインコーンズ	32 27
11	松戸フレンズスクエアダンスクラブ	43 39
12	稔台スクエアダンスサークルi	51 45
13	メイプルスクエアダンスクラブ	57 59
	中部ブロック (15クラブ)	
14	PLUM&U SDC	32 33
15	さくらスクエアーズ	27 33
16	シャトー佐倉SDC	42 45
17	白井スクエアダンスクラブ	52 49
18	スwingスクエアーズ	27 28
19	スクエアダンスサークル グリート	10 21
20	千葉ニュータウンスクエアーズ	38 41
21	パンジースクエアーズ	33 32
22	船橋スターイトスクエアーズ	28 34
23	プラマネードスクエアーズ	27 27
24	ベルフラワースクエアーズ	56 65
25	麦の穂スクエアーズ	38 39
26	八千代スクエアダンスクラブ	38 37
27	ワンモアスクエアーズ	41 40
28	成田スクエアズ	11 11
	千葉ブロック (16クラブ)	
29	朝日ヶ丘サンライズスクエアズ	24 21
30	稻毛ティーカップスクエアーズ	44 44
31	カトレアスクエアダンスクラブ	14 14
32	グランドスクエアーズ	25 17
33	クローバーリーフスクエアーズ	82 80
34	クロスロードスクエアーズ	55 54
35	幸町S D C	17 23
36	スキップ スクエアーズ	18 20
37	スクエアダンスクラブつがむら	51 48
38	長沼スクエアダンスクラブ	36 31
39	花見川スクエアダンスサークル	50 49
40	ブルーベルスクエアーズ	36 37
41	幕張スクエアダンスクラブ	12 11
42	ミルフィーユスクエアーズ	17 22
43	よつかいどうスクエアズ	29 29
44	リトルマーメイドスクエアーズ	15 19
	南部ブロック (9クラブ)	
45	アクア木更津スクエアーズ	67 61
46	市原ファミリースクエアーズ	48 48
47	オーシャンウェーブ	9 11
48	君津パンプーシューツスクエアーズ	60 67
49	京葉マリーンスクエアーズ	42 42
50	スクエアモチーフ	36 32
51	袖ヶ浦レインボー	53 60
52	茂原ひめはるスクエアーズ	26 24
53	茂原SDサークル・マイフレンズ	19 21
	計	1864 1886

現団体数 53クラブ
会員数 1886名
県連理事 76名

《県連役員》

会長	川崎秀夫	クローバーリーフスクエアーズ
副会長	石崎善彦	我孫子スクエアダンスクラブ
	鈴木光児	白井スクエアダンスクラブ
理事長	森口久江	市原ファミリースクエアーズ
事務局長	西山隆文	スキップ スクエアーズ
会計	原口孝一	クロスロードスクエアーズ
監事	熊野美佐子	花見川スクエアダンスサークル
	斎藤要子	カトレアスクエアダンスクラブ

《専門委員会》 ◎委員長

コーラー研修委員会

◎大石哲也	八千代スクエアダンスクラブ
窪園弘治	クローバーリーフスクエアーズ
川瀬真紀子	君津パンプーシューツスクエアーズ
望月進一	メイプルスクエアダンスクラブ

ラウンドダンス委員会

◎谷 昭彦	東葛ラウンドダンスクラブ
小林裕子	ワンモアスクエアーズ
泉水憲夫	市原ファミリースクエアーズ
宮川昭三	よつかいどうスクエアズ

コーラー等スクール担当委員会

◎上島 晟	船橋スターイトスクエアーズ
神村泰一	松戸フレンズスクエアダンスクラブ
黒川三喜子	袖ヶ浦レインボー
福本時子	グランドスクエアーズ

クラブリーダー・スタッフ養成委員会

◎原口孝一	クロスロードスクエアーズ
稻井 肇	松戸パインコーンズ
谷口晴夫	千葉ニュータウンスクエアーズ
宮崎千枝子	スクエアモチーフ

広報委員会

◎佐々木英明	京葉マリンスクエアーズ
伊藤克彦	シャトー佐倉SDC
桜木紘之	長沼スクエアダンスクラブ
高野一之	流山スクエアダンスクラブ

千葉県SD連絡協議会の歴代役員

会長	小川晃弘 川崎秀夫	昭和49年～平成2年 平成2年～現在に至る
副会長	布施信夫 柏木笛美 西澤俊二 鈴木光児 石崎善彦	昭和49年 ～平成20年 ～平成19年 平成22年～現在に至る 平成20年～現在に至る
理事長	青山為彬 森口久江	昭和49年～51年 平成21年～現在に至る
事務局	川崎秀夫 西山隆文	昭和49年 平成4年～現在に至る
監査	辻 白 泉水憲夫 安野弘 安藤信正 鈴木光児 大石哲也 熊野美佐子 斎藤要子	平成17年～平成23年 平成19年～平成20年 平成20年～平成23年 平成24年～現在に至る 平成26年～現在に至る

千葉県SD連絡協議会 専門委員会の歴代委員長

コーラー研修委員会	安野 弘	平成7年～平成24年
	大石哲也	平成24年～現在に至る
ラウンドダンス委員会	泉水憲夫	平成22年～23年
	宮川昭三	平成24年～25年
	谷 昭彦	平成26年～現在に至る
コーラースクール委員会	上島晟	平成18年～現在に至る
クラブリーダー・スタッフ委員会	谷 昭彦	平成19年～21年
	宮坂清孝	平成22年～23年
	山野幸夫	平成24年～25年
	原口孝一	平成26年～現在に至る
広報委員会	黒崎修二	平成24年～25年
	佐々木英明	平成26年～現在に至る

千葉県SD連絡協議会 2014年度 理事

No.	クラブ名	氏名
1	アクア木更津スクエアーズ	永野いつよ
2	アクア木更津スクエアーズ	土屋麗子
3	朝日ヶ丘サンライズスクエアーズ	坂本なお子
4	我孫子スクエアダンスクラブ	栗坂溢實
5	市原ファミリースクエアーズ	泉水憲夫
6	稲毛ティーカップスクエアーズ	南 喜久子
7	稲毛ティーカップスクエアーズ	小田原京子
8	オーフススクエアーズ	宮坂清孝
9	オーシャンウェーブスクエアーズ	西村いく子
10	柏カリーQ'S	渡辺順子
11	柏トーランス	田中春美
12	柏トーランス	小林フミエ
13	カトレアスクエアダンスクラブ	(斎藤要子)
14	君津バソプーションスクエアーズ	川瀬眞紀子
15	君津バソプーションスクエアーズ	伊藤一徳
16	グランドスクエアーズ	福本時子
17	スクエアダンスサークル グリート	上田和美
18	クローバーリーフスクエアーズ	窪園弘治
19	クロスロードスクエアーズ	原口孝一
20	クロスロードスクエアーズ	池田敦子
21	京葉マーンスクエアーズ	佐々木英明
22	京葉マーンスクエアーズ	坪井信夫
23	幸町スクエアダンスクラブ	桑野克子
24	さくらスクエアーズ	細田美和子
25	シャトー佐倉 S D C	伊藤克彦
26	白井スクエアダンスクラブ	佐野直康
27	スイート・ハート・スワインガーズ	巣巣岩敬一
28	スティングスクエアーズ	中山富子
29	スキップ スクエアーズ	西山美知代
30	袖ヶ浦レインボー	鈴木すみ子
31	袖ヶ浦レインボー	黒川三喜子
32	千葉ニュータウンスクエアーズ	谷口晴夫
33	スクエアダンスクラブつがむら	黒崎修二
34	よつかいどうスクエアーズ	宮川昭三
35	リトルマーメイドスクエアーズ	小笠原委代子
36	スクエアダンスクラブつがむら	原口幸子
37	東葛ラウンドダンスクラブ	谷 昭彦
38	長沼スクエアダンスクラブ	桜木紘之
39	流山S. D. C	高野 智
40	流山A z a l e a S D C l u b	根本弘子
41	流山A z a l e a S D C l u b	松村みな子
42	成田スクエアーズ	原田 正
43	花見川スクエアダンスサークル	今井かつみ
44	パシフィックスクエアーズ	増田順子
45	パシフィックスクエアーズ	桜井幸子
46	船橋スターライトスクエアーズ	上島 晟
47	プラマネードスクエアーズ	吉村澄江
48	P L U M & U S D C	澤井悦子
49	ブルーヘルスクエアーズ	牧野節子
50	ブルーヘルスクエアーズ	大木和子
51	ベルフラワースクエアーズ	竹内せき子
52	ベルフラワースクエアーズ	白井和代
53	幕張スクエアダンスクラブ	牧 雅子
54	松戸スクエアダンス協会	山野幸夫
55	松戸パインコーンズ	稻井 肇
56	松戸フレンズスクエアダンスクラブ	寺田一竹
57	松戸フレンズスクエアダンスクラブ	神村奏一
58	稔台スクエアダンスサークルi	石井美智子
59	稔台スクエアダンスサークルi	金澤豊幸
60	ミルフィーユスクエアーズ	野村仁也
61	麦の穂スクエアーズ	菅野文子
62	メイプルスクエアダンスクラブ	望月進一
63	メイプルスクエアダンスクラブ	赤川健二
64	スクエアモチーフ	宮崎千枝子
65	スクエアモチーフ	連理重信
66	茂原ひめはるスクエアーズ	八角みどり
67	もばらSDサークル マイ・フレンズ	富山英司
68	八千代スクエアダンスクラブ	大石哲也
69	八千代スクエアダンスクラブ	丸山婦紗子
70	ワンモアスクエアーズ	川内健史

千葉県連加盟ダンサーサー数のグラフ別・男女別・年度推移一覧表

千葉県スクエアダンス連絡協議会規約

第1章 総則

(名称)

第1条 千葉県スクエアダンス連絡協議会（以下「本県連」という）とする。

(事務所)

第2条 本県連の事務所は、会長が指定する場所とする。

(目的)

第3条 本県連は、一般社団法人日本スクエアダンス協会（以下S協といふ）、
の目的に賛同するとともに、日本フォークダンス連盟千葉県支部（以
下県支部といふ）のスクエアダンス部門を担当しスクエアダンスを広
く県民の間に周知しスクエアダンスの普及発展を図ることを目的とす
る。

(事業)

第4条 本県連は、上記目的を達成するため次の事業を行う。

1. S協関東甲信越支部及び他県連との連携
2. 地方公共団体との連携
3. 県内におけるスクエアダンスの普及・広報
4. 県内のスクエアダンス愛好者の資質向上及び指導者・団体等の育成
5. 県内のスクエアダンスの愛好者相互及び地域住民との交流等の活
動
6. その他、本県連の目的の達成に必要な事業

(構成)

第5条 本県連は、各単位団体から選出された県連理事及び理事会で推薦され
た理事をもって構成する。

2 単位団体が選出する理事は2名以内とし、(選出する理事は、原則と
してS協会員が30名までの単位団体は1名、30名を超える単位
団体は2名以内とする)

第2章 役員

第6条 本協議会に次の役員を置く。

1. 会長 1名
2. 副会長 2名
3. 理事長 1名
4. 事務局長 1名
5. 会計 1名

6. 監事 2名

(役員の任務)

第7条 会長は、支部規定第7条に定める代表とし、本県連を代表し本県連をまとめること。

- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。
- 3 理事長は理事会を統括する。
- 4 事務局長は本県連の事務を総括するとともに、会計担当を指導する。
- 5 会計は本県連の会計を担当する。
- 6 監事は本県連の会計および事業を監査する。

(役員の選出)

第8条 役員の選出は次のとおりとする。

1. 会長、副会長、理事長、会計は、総会において選出する。正会は支部規程第6条第2項で定める幹事でなければならない。
2. 事務局長及び監事は、単位団体の正会員及び普通会員の中から総会において選出し、会長が委嘱する。

(役員の任期)

第9条 役員および理事の任期は2年とし、再任は妨げない。

- 2 役員に欠員が生じた場合は、欠員を補充することとし、補充する役員は理事会において選出する。
- 3 理事に欠員が生じた場合は、欠員を補充することができるものとし、補充する理事は、当該単位団体が選出する。
- 4 補充された役員および理事の任期は、前任者の残任期間とする。
- 5 役員および理事は、任期満了後後任が選出されるまでの間、その職務を遂行する。

第3章 会議

(会議)

第10条 本県連の会議は、総会及び理事会とする。

- 2 本県連に必要に応じ専門委員会を置くことができる。専門委員会に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(総会)

第11条 総会は年1回会長が招集するものとし、会議の議長は理事より選出する。ただし、会長が必要と認めるとき又は現在数の3分の1以上から請求があったときは、その請求があった日から30日以内に会長は臨時総会を招集しなければならない。

第12条 総会は次の事項を審議決定し、これを執行する。

1. 事業報告および事業計画
2. 決算および予算
3. 監査報告

4. 役員の選出
5. 規約の改廃
6. 専門委員会の設置
7. その他必要な事項

(理事会)

第13条 理事会は、少なくとも年1回以上開催し、会議の議長は理事長とする。

2 理事会は、本県連の事業実施に関する事項について審議する。

(会議の成立)

第14条 総会及び理事会は、過半数の出席をもって成立する。

2 理事が出席できない場合は、同じ単位団体の正会員又は普通会員が理事代理として出席することができる。理事代理は、理事と同等の発言権、議決権を有する。また、書面をもって他の理事を代理人として表決を委任した者は出席者とみなす。

(議決)

第15条 議決は出席理事の過半数をもって決する。賛否同数の場合は、議長の決するところによる。

第3章 会計

(経理)

第16条 本県連の経費は、S協交付金、S協関東甲信越統括支部交付金、事業収入、寄付金、各単位団体よりの年会費3,000円（内県支部会費1,000円）、その他をもって充てる。

(会計年度)

第17条 本県連の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第4章 雜則

(委任)

第18条 この規約に定めるもののほか、県連の運営について必要な事項は、理事会の議決を経て会長が別に定める。

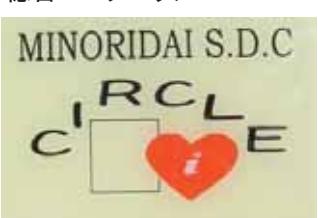
昭和49年10月1日	制定
平成6年5月14日	一部改定
平成16年5月	一部改定
平成23年5月	一部改定
平成26年5月	一部改定

千葉県連加盟 SDクラブのクラブマーク一覧表

2015年現在

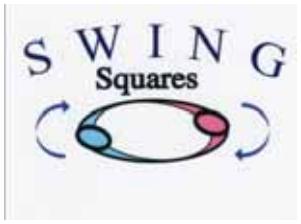
北部ブロック

13 団体

● 流山Azalea SD Club 	● 柏トーランス 	● メイプルスクエアダンスクラブ 
● 流山S. D. C. 	● オークスクエアーズ 	● 松戸パインコーンズ 
● 東葛ラウンドダンスクラブ 	● 松戸協会(D) 	● 柏カリ-Q's 
● 稔台SDサークルi 	● 松戸フレンズスクエアダンスクラブ 	● ABCスクエアーズ 
● スイートハートスインガーズ 		

中部ブロック

15 団体

● 千葉ニュータウンスクエアーズ 	● さくらスクエアーズ 	● ワンモアスクエアーズ 
● シャトー佐倉S. D. C. 	● 白井スクエアダンスクラブ 	● 麦の穂スクエアーズ 
● PLUM & U S. D. C. 	● 八千代スクエアダンスクラブ 	● 船橋スターライトスクエアーズ 
● プラマネードスクエアーズ 	● パンジースクエアーズ 	● ベルフラワースクエアーズ 
● スwingスクエアーズ 	● 成田スクエアーズ 	● スクエアダンスサークル グリート 

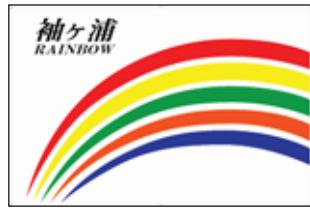
千葉ブロック

16 団体

● 朝日ヶ丘サンライズスクエアーズ 	● 花見川スクエアダンスサークル 	● ミルフィーユスクエアーズ 
● 稲毛ティーカップスクエアーズ 	● クロスロードスクエアーズ 	● スクエアダンスクエアブツがむら 
● クローバーリーフスクエアーズ 	● よつかいどうスクエアーズ 	● ブルーベルスクエアーズ 
● リトルマーメイド 	● 幕張スクエアダンスクラブ 	● 幸町スクエアダンスクラブ 
● カトレアスクエアダンスクラブ 	● スキップスクエアーズ 	● 長沼スクエアダンスクラブ 
● グランドスクエアーズ 		

南部ブロック

9団体

● 市原ファミリースクエアーズ 	● アクア木更津スクエアーズ 	● 京葉マリーンスクエアーズ 
● オーシャンウェーブ 	● 茂原ひめはるスクエアーズ 	● スクエアモチーフ 
● 茂原SDサークル・マイフレンズ 	● 君津バンブーシューツスクエアーズ 	● 袖ヶ浦レインボースクエアーズ 

千葉県 SD 連絡協議会 公式マーク



タテ : ヨコ = 1 : 2

デザインは故青山為彬氏（小矢部スクエアダンスクラブ）

青い海に包まれた千葉をイメージし、燐燐と降り注ぐ

太陽と緑の大地を表しています

参考文献

- 1) 「第 50 回全日本スクエアダンスコンベンション記念誌」 2011 年 8 月 26 日
一般社団法人 日本スクエアダンス協会
- 2) 「我が国におけるスクエアダンスの生みの親 W.P. ニブロ博士について」
(社) 日本 FD 連盟参与 長友正孝 2011 年 8 月、 1) に収録
- 3) 「Winfield P. NIBLO 氏との出会い」 2011 年 8 月、 1) に収録
ニブロ氏通訳 竹内敏郎
- 4) 「札幌在任時のワインフィールド・P・ニブロの活動について」
道都大学紀要 経営学部 第 10 号 2011 年 3 月
経営室 教授 小玉立哉
- 5) 「千葉県フォークダンス協会創立 50 周年記念誌 FFC-50 」
千葉県フォークダンス協会 2000 年 9 月 15 日(平成 12 年)
- 6) 「第 30 回東北スクエアダンスジャンボリー記念誌
東北スクエアダンスのあゆみ」
日本スクエアダンス協会東北支部 2001 年(平成 13 年)
- 7) Square Dance History Project ホームページ 2015 年 3 月
- 8) 「‘DANCING PEOPLE ARE HAPPY PEOPLE’ :
SQUARE DANCING AND DEMOCRACY IN OCCUPIED JAPAN」
Lane Earns 7) に収録
ニブロ氏に依る日本へのスクエアダンス導入について詳述している
- 9) 「All IS TO KNOW ABOUT SQUARE DANCING IN JAPAN 」
Masaru Wada Chairman of The Board of Directors
Japan Square Dancers Association 7) に収録
- 10) 加古川フォークダンス資料館 戦後発行されたスクエアダンス関係本
昭和 24~27 年に発行された SD 教本のデータベース。内容の紹介あり

11) 「レクリエーション活動の意義に関する一考察」
四天王寺大学紀要 第 56 号、2013 年 9 月
奥野孝昭、大西敏吉、吉田祐一郎
ニブロ氏の活動をレクリエーションの観点で記述

12) 「長崎の原爆被爆に関する研究史を巡る一考察
－占領下の「復興」の問題に寄せて－」
広島市立大学広島平和研究所 広島研究 第 1 卷、2013 年
講師 桐谷多恵子
青年団活動としてのスクエアダンスの役割など記述

13) 「国際スクエアダンスコーラーズ協会 CALLERLAB ホームページ：
The History of CALLERLAB 」 2015 年 4 月

14) 「CLOVER LEAF SQUARES 25 周年記念文集」
クローバーリーフスクエアーズ 1991 年 4 月

15) 「CLOVER LEAF SQUARES 30 周年記念文集」
クローバーリーフスクエアーズ 1996 年 12 月 22 日

16) History of Square Dancing
「A Brief History of the Modern Western Square Dance Activity
Square Dancing - The American Folk Dance」
Gordon Goss

参考資料 : 本誌 P33 の記載文の補足説明を以下に記します。

日本におけるスクエアダンスの「オールド」から「モダン」への変化は、米国での変遷が日本の SD クラブへの普及時期に影響を与えたと思われます。以下に米国における SD の変化を、文献 16) から簡単に紹介します。

オールド（伝統的）SD とモダン SD の違いについて

「松戸 SD 協会 64 年の歩み」によると、日本でモダン SD が踊られるようになったのは、1958 年か 1959 年頃とあります。これ以前にはオールド SD

が踊られていたとのことです。オールド SD とモダン SD とは何かの説明はありません。当事者には両者の違いが、自明のことであったと思われます。この機会に、今一度、日本における SD の発展を振り返り、“SD の形態”などがどのように変化して来たかを、文化史的に分析しておく必要があると思われます。

アメリカの文献 16) から、Traditional と Modern SD の変遷は次のようです。

1. アメリカの SD はニューイングランドで始まった。19世紀末までには、SD はコーラーを有する形式に発展した。人口が南部や西部に広がったが、都市部には多くの国の人々が住むようになった。そこでは、SD の多くの交流が行われ、踊りのスタイルやコーラーの分離、踊りの定義の変遷を繰り返し、確固たる特色を持つ SD になって行った。しかし、1900 年初頭には SD には陰りが見え始めたが、完全に無くなることはなかった。

2. 1930 年代、Henry Ford は Benjamin Lovett と共に、ニューイングランドの SD の復興に努めた。1948 年までには、SD はポピュラーになり、コーラーを加えるなど種々のモダンな形式を持つものに発展した。

1974 年には、数年の準備期間を費やして、米国に国際スクエアダンスコーラーズ協会 (CALLERLAB) が設立された。コーラーの育成、ダンスの定義や標準ダンスプログラムの確立など、SD の秩序を打ち建てた。

3. 今日、二つのタイプの SD が踊られている。Traditional SD と Modern Western SD である。伝統的な SD は 1950 年以前までの SD のスタイルを持っている。これらは、限られた基本的な踊り（動き）を持つもので、コーラーによる即興的な動きをするものではなかった。Modern Western SD は、個々の SD コールを一つに繋げて行き、一連のシーケンスに仕立てて、コーラーによって即興的に踊るものである。

4. 第二次大戦後、SD は大いなる復活を果たした。モダンスタイルの SD は理想的な活動の手段になり、コーラーやリーダーが養成された。近代的な交通手段や、オーディオ機器の発達により、コーラーはかつてないほど多くのダンサーに SD を届けられるようになった。いま SD を踊っている我々は、この歴史の延長上にいる。この文化的遺産に誇りを持ち、そしてこの SD が確立されるまでに、実に多くの努力と犠牲が積み重ねられて来たことを知ってほしい。

編集後記

千葉県スクエアダンス連絡協議会設立 40 周年の記念誌を発行する計画が、2014 年 11 月 29 日の理事会で報告・承認され、広報委員会と事務局が協力して進めることになりました。基本的な編集案を第 1 回の編集委員会（2014 年 12 月 23 日）で決定し、それに沿って、原稿の依頼、県連資料・ジャンボリー等の写真類の収集、参考文献の検索、収集をスタートさせました。また同時に、記念誌の表紙デザインをいくつかの案から選定し、記念誌の名称については「千葉県スクエアダンス連絡協議会 40 年の歩み」としました。内容の充実を図るために、多くの資料を作成することになりました。

5 回の編集委員会を重ね、最終的な校正を済ませることができ（2015 年 9 月 24 日）、正直なところ、ほっとした気持ちであります。記念誌はスクエアダンスの愛好家が見て楽しく、興味を持つてもらえること、読んで、日本におけるスクエアダンスの歴史と、千葉県連の 40 年の発展の歴史が、多くの皆さんの努力と協力のもとに歩んで來たことを、伝えられればと思い編集をいたしました。なお、資料不足により表などの一部の数値や行事等に、不詳部分がありますことをご了承ください。

記念誌を作成するにあたって、関係者の方々から、多くの写真や資料の提供、資料の作成等をして頂きました。また、記念誌への寄稿も頂戴いたしました。多大なご協力を頂きましたことに対し、ここに編集委員会一同、心より感謝を申し上げます。

この「県連 40 年の歩み」が、いつまでも愛される記念誌であって欲しいと、一同願っております。なお、本誌につきまして、皆様の忌憚ないご意見、ご感想をお寄せ頂ければ幸いです。

2015 年 10 月 31 日

編集委員会 : 川崎秀夫、石崎善彦、鈴木光児、西山隆文、黒崎修二
佐々木英明（広報）、高野一之（広報）、桜木紘之（広報）
伊藤克彦（広報）

「千葉県スクエアダンス連絡協議会 40 年の歩み」

発行日	2015 年 10 月 31 日(平成 27 年)
発行元	千葉県スクエアダンス連絡協議会
発行責任者	川崎 秀夫
住 所	千葉市中央区都町 1-41-11-201
電話番号	043-231-9900
発行部数	500 部
印刷・製本	(株)プリントパック





千葉県スクエアダンス連絡協議会